

CDだけで今すぐできる
もう悩まない!

予算0円

インターネット

環境構築

インターネットには次々と最新のコンテンツが登場し、それを楽しむためのさまざまなツールもバージョンアップが重ねられている。でも、いったいどれを使えばいいのが、どのように設定すればいいのが、頭を抱えている人も多いはず。

フルコース

そこで今回の集中企画では、本誌付録CD-ROMに収録されているソフトウェアを中心に、お金をかけずにインターネット環境を強化する方法を一挙に紹介。WWWブラウザをはじめとするツールのいちばん「おいしい」設定をマスターしよう。

最新のコンテンツを100パーセント楽しむための環境構築術を身に付ければ、もっと快適なインターネットライフが待っているぞ。

塩田紳二 + 編集部
Illustr: NANKIN

集中企画



さあ、インターネットフルコースを召し上がれ!

1

WWW ブラウザーをスマートに設定しよう

これがなくては始まらないのがWWW ブラウザー。快適に使うためには、最初の設定が重要だ。インターネットエクスプローラ派とネットスケープナビゲーター派はもちろん、両方を使い分けたい人にも必ず役立つ設定をマスターしよう。

インターネットエクスプローラ派
ネットスケープナビゲーター派
エクスプローラ+ナビゲーター派

2

プラグインで最新のコンテンツを楽しもう

WWW ブラウザーの基本設定が終わったら、次はプラグインだ。最新のコンテンツを楽しむためには、プラグインの更新も欠かせない。「これさえそろえればインターネットをよりいっそう楽しめる」というプラグインを厳選して、最新のバージョンを紹介しよう。

マルチメディア派 英語コンテンツ派
リッチドキュメント派 ウェブサイト放浪派
Java 堪能派

3

このサイトだけはブックマークに登録しよう

地図や乗り換え案内、辞書などなど……こうしたサイトは、普通のソフトウェアと同じように便利に使えるのだ。使いたいときにあわてて探さなくても済むように、これだけは必ずブックマークやお気に入りに登録しておこう。

乗り換え案内 海外旅行
天気予報 辞書
ポータルサイト 検索サイト

4

電子メールの設定はパーフェクトを目指そう

メーリングリストなどでメールソフトの設定について注意を受けたことはないだろうか? 「ソフトの初期設定のままなら大丈夫」と安心するのは大間違い。ちょっとした項目に気がつけば、どこに出しても恥ずかしくない、きちんとしたメールが出せるのだ。

全ソフト共通設定チェックリスト
メールソフト別
設定チェックマニュアル

5

このインターネットツールだけはそろえよう

WWW ブラウザーや電子メールだけでは済まないのが今のインターネット。ほかにも、インターネットを便利に楽しくするツールがある。コミュニケーションやダウンロード、ホームページ作成のときに役立つ便利なツールを紹介しよう。

リアルタイムコミュニケーション派
ソフトウェアダウンロード派
ホームページ作成派

6

ダイヤルアップ接続をもっと快適にしよう

使用するアクセスポイントを変えるたびに、いちいち電話番号などの設定を直すのは面倒くさいものだ。こんなときは、ちょっと設定を工夫したりユーティリティソフトを使ったりしてみよう。そうすれば、もっと簡単に快適に接続できるぞ。

ウィンドウズ 98 の場合
ウィンドウズ 95 の場合
Mac OS 8 の場合

まずは自分だけのメニューを決めよう
まずはこのメニューを見てほしい。この中から必要なものを選んでいけば、自分だけの「フルコースメニュー」が完成する。ひとつとおり順番にチェックするもよし、自分が強化したいところだけを選んで読むもよし。「最強の環境」を目指して、メニュー選びからさっそくスタートだ!



WWWブラウザをスマートに設定しよう

どのブラウザを使うかが決め手

自分なりのメニューが決まったら、さっそく環境構築をスタートしよう。まず、何はなくともWWWブラウザだ。本誌読者なら「もうセットアップ済み」という人がほとんどだろう。でも、ちょっと待ってほしい。使わないコンポーネントをセットアップしていないだろうか。エクスプローラとナビゲーターの使い分けはできているだろうか。ここでのテーマは、各ブラウザごとに「スマート」な設定を完成させることだ。

インターネットエクスプローラ派

ワンパッケージでインターネットツールがすべてそろったIE4.0。このツールをスマートに設定する決め手は、コンポーネントを自由自在に追加や削除することだ。

多彩なコンポーネントから使うものを厳選する

インターネットエクスプローラ4.0xにはWWWブラウザ以外にも多くのアプリケーションがコンポーネントとして付属する。IE派ユーザーは、自分に必要なコンポーネントがどれかを把握して、余計なものをセットアップしないように心がけたい。ウィンドウズ95の場合、セットアップ時に「標準セットアップ」と「完全セットアップ」の2つが選択できる。「標準」を選んでおいてあとからコンポーネントを追加するか、「完全」を選んでおいてあとから削除するかの選択になるわけだ。ただし、「標準」への追加はインターネットからのダウンロード形式になるため、ダイ

アルアップユーザーにはおすすりできない。せっかく本誌CD-ROMにすべてのコンポーネントが収録されているのだから、「完全セットアップ」後にいらぬものを削除する方法が得策だろう。

標準セットアップ

WWWブラウザ
マルチメディア拡張機能 (VDOLive Player、ミュージックコントロール)
アウトLOOKエクスプレス

完全セットアップ

WWWブラウザ
マルチメディア拡張機能 (VDOLive Player、ミュージックコントロール)
チャット
ウォレット
ネットショープレイヤー
ウェブ発行ウィザード
フロントページエクスプレス
ネットミーティング
アウトLOOKエクスプレス

ウィンドウズ95の場合

コンポーネントの追加と削除

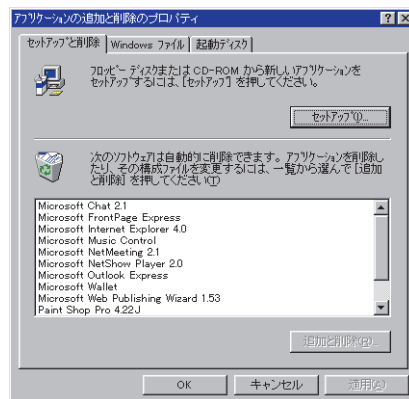


CD-ROM収録先
追加【A】 Msie4sp1

ウィンドウズ95では、まずインターネットエクスプローラ4.0x (IE4) のセットアップを行う必要がある。本誌CD-ROMから最新版をセットアップしよう。この際、標準セットアップと完全セットアップのどちらかを選ぶわけだが、先にも述べたとおり、「完全」を選んでおいてあとからいらぬものを削除しよう。

コンポーネントの削除は「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」から行う(図A)。ダイアログのリストと照らし合わせて使わないものを選び、「追加と削除」ボタンを押すだけだ。

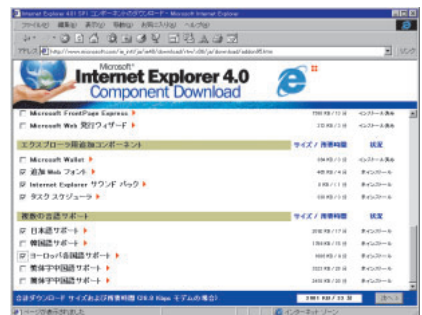
また、IE4には完全セットアップに含まれるもの以外にも、さらにいくつかのコンポーネントが用意されている。こちらは、インターネットからのダウンロードになるが、興味のある人は、ぜひラインアップに目を通してほしい。手順は次



A

のとおり。

インターネットに接続した状態で、IE4の「ヘルプ」メニューから「製品更新」を選ぶ。自動的にダウンロードサイトにアクセスして入手可能な追加コンポーネントの一覧が表示される(図B)。「未インストール」と表示されたコンポーネントの中から必要なものにチェックを付けて「次へ」を押し、次の画面で「今インストールする」を押せば、ダウンロードが始まる。



B



B

ダウンロードサイトは「Japan」の中から選ぼう。

ウィンドウズ 98 の場合

コンポーネントの追加と削除

ウィンドウズ98には最初からインターネットエクスプローラ4.0xが組み込まれている。あとは、コントロールパネルにある「アプリケーションの追加と削除」からコンポーネントの追加または削除をすればいい。この中の「ウィンドウズファイル」タブを使うが、コンポーネントは「通信」、「インターネットツール」、「マルチメディア」などに分散しているので右表を参考にじっくり選んでほしい。特に、リアルプレイヤー4.0などバージョンの古いもの（P220参照）は、削除して新しいものを再セットアップしよう。

マッキントッシュの場合

コンポーネントの追加と削除



CD-ROM 収録先

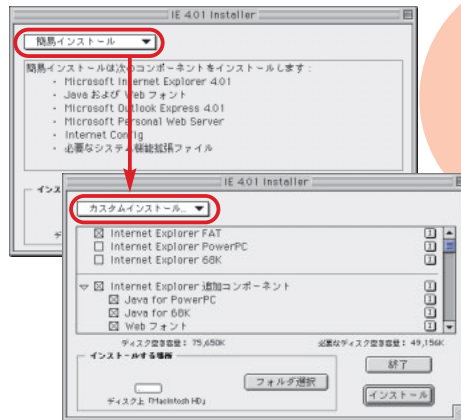
【A】 Mac Internet Explorer 4

マック版のインターネットエクスプローラ4.0xは、セットアップ時に「カスタムインストール」を選択すれば必要なコンポーネントだけをセットアップできる。右表を参考にしてベストセッティングをしてほしい。ウィンドウズ版と違って、WWWブラウザだけ、アウトルックエクスプレスだけといった選択もできる。

プラグインは「QuickTime Plugin 1.1.1」がセットアップされるが、QuickTime 3.0をセットアップすれば、自動的に最新版の「QuickTime Plugin J1-2.0.1」にアップグレードされる。特に削除する必要はない。

追加と削除ができるコンポーネント

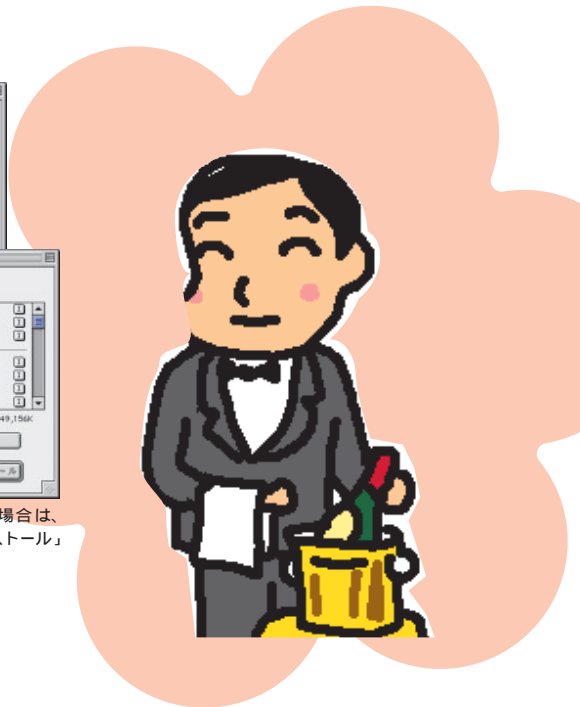
コンポーネント	説明	追加と削除の場所
アウトルックエクスプレス	電子メール・ニュースリーダー	Microsoft Outlook Express
フロントページエクスプレス	ホームページ作成	インターネットツール
VRML 2.0ビューアー	VRML2.0用プラグイン	インターネットツール
マイクロソフトウォレット	クレジットカード番号登録	インターネットツール
パーソナルウェブサーバー	ウェブサーバー	インターネットツール
リアルプレイヤー4.0	リアルタイム音声・画像再生	インターネットツール
ウェブ発行ウィザード	ホームページアップロード	インターネットツール
ショックウェブディレクター	マルチメディアプラグイン	マルチメディア
ショックウェブフラッシュ	マルチメディアプラグイン	マルチメディア
ネットショープレイヤー	リアルタイム音声・画像再生	マルチメディア
ネットミーティング	ビデオ会議	通信



セットアップ時にコンポーネントを選びたい場合は、「簡易インストール」ではなく「カスタムインストール」を選ぶ。

選択できるコンポーネント

- インターネットエクスプローラ（WWWブラウザ）
- Java（パーチャルマシン）
- Webフォント（拡張フォント）
- アウトルックエクスプレス（メールソフト）
- パーソナルウェブサーバー（ウェブサーバー）
- Internet Config（インターネット設定ユーティリティー）



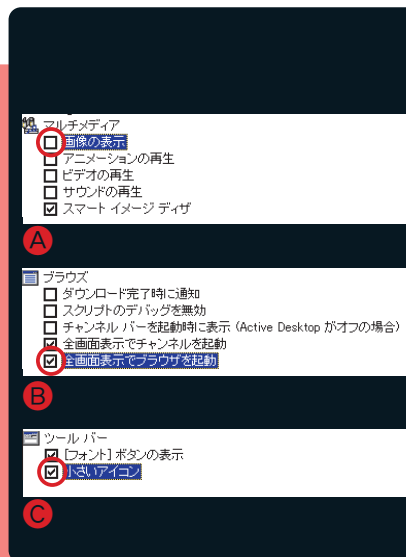
ケース別最適カスタマイズ術 [IE 4.01 編]

Tips 1 回線が遅いなら
テキストだけ表示

アナログモデムを使っている、プロバイダーが混雑していて転送に時間がかかるといった場合には、画像などの表示をオフにしてテキスト部分だけを表示するようにするといいだろう。このためには、インターネットエクスプローラの「表示」メニューの「インターネットオプション」にある「詳細設定」タブを開く。ここにある「マルチメディア」Aのところで、画像やビデオ再生のチェックを外す。この状態でも、表示されていない画像の枠内でマウスの右クリックメニューを使って「画像の表示」を選べば、該当する画像がダウンロードされていつでも画像が見られる。

Tips 2 狭い画面を
有効に使う

画面の狭いノートパソコンなどで使う場合、ツールバーやボタン名を非表示にしてボタンのサイズも最小にしよう。起動時に全画面表示にするのもおすすめだ。まず、ツールバーの空白部分を右クリックして「ボタンの文字列」のチェックをはずす。「リンク」など用途に合わせて使わないバーのチェックも外しておこう。さらに、「表示」メニューの「インターネットオプション」にある「詳細設定」タブを選ぶ。「ブラウズ」の「全画面表示でブラウザを起動」Bにチェックを付け、「ツールバー」の「小さいアイコン」Cにチェックを付ける。これで完璧だ。



ネットスケープナビゲーター派

ナビゲーター派のスマートな設定はセットアップ時にどのパッケージを使うかで決まる。また、IE4はほいらないというユーザーは、いかにこれを削除するかも大きなテーマだ。

3種類のセットから最適なものを選ぶ

ナビゲーター派は右図を参考に、ネットスケープから提供される3つのセットから自分に合ったものを選び、さらに、セットアップ時に「カスタム」を選べば、右図で「」が付いているものをセットアップするかどうかを選べる。本誌CD-ROMには最新のネットスケープコミュニケーションター4.06日本語コンプリート版が収録されている。それぞれのコンポーネントはセットアップ後に削除できない。スタンドアローンかベースインストール版が必要な場合は、下記のURLからダウンロードしよう。

URL <http://home.netscape.com/ja/>



CD-ROM収録先

ウィンドウズ【A】 Win Netscape
マックintosh【A】 Mac NetscapeCommunicator

スタンドアローン

WWWブラウザ

ベースインストール

WWWブラウザ
コラボラ
コンポーザー
メッセージャー
ネットキャスター
マルチメディアサポート
(マクロメディアフラッシュ)

コンプリートインストール

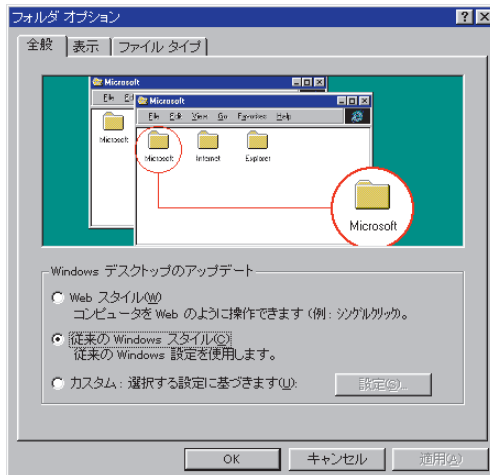
WWWブラウザ
コラボラ
コンポーザー
メッセージャー
コンファレンス
ネットキャスター
マルチメディアサポート
(マクロメディアフラッシュ)

ウィンドウズ 95 から

IE4を削除する

ウィンドウズ95なら、セットアップしたインターネットエクスプローラ4.0x (IE4) を削除できる。ただし、これによってインターネット関連の一部の機能が動作しなくなってしまう。右表の中に使いたい機能があるならば、安易に削除するのはやめたほうがいいだろう。アクティブデスクトップやシェル統合が気に入らない場合、IE4は残したままこれらの機能だけを停止したほうがいい(図A)。

IE4の削除を行う場合には、コントロールパネルにある「アプリケーションの追加と削除」を開き、「セットアップと削除」タブから「マイクロソフト Internet Explorer 4.0」を選択する(図B)。ここでは、IE4と関連コンポーネントのすべて、または一部の削除ができる。ただし、IE4本体を削除するならば、関連のコンポーネントもすべて削除したほうがいいだろう。また、IE4をしばらく使ったのちに削除する場合には、上記の作業前にIE4の履歴や一時ファイル、お気に入りなどを削除しておきたい。履歴や一時ファイルの削除はIE4の「表示」メニューから「インターネットプロパティ」を選び、「全般」タブにある「ファイルの削除」や「履歴のクリア」ボタンを押せばいい。



A

マイコンピュタの「表示」メニューから「フォルダオプション」を選び、「全般」タブの「従来のWindowsスタイル」にチェックを付ける。



B

IE4本体を削除すると、関連コンポーネントのほとんどは使えなくなる。P214のリストを参照してコンポーネントも削除しておこう。

IE 4.0 を削除すると使えなくなるおもな機能

シェル統合	WWWブラウザとウィンドウズのシェルを統合することで、フィル操作がWWWのリンクと同様のシングルクリックで行えるようになる。そのほか、フォルダの内容もHTMLで表示されるなど、OSのインターフェイスががらりと変わる
アクティブデスクトップ	デスクトップにウェブページやアクティブXコンポーネントを埋め込めるようになる
アクティブチャンネル	ウェブコンテンツのプッシュ型配信クライアント
アウトLOOKエクスプレス	電子メールソフト
ネットミーティング	ビデオ会議ソフト
フロントページエクスプレス	ホームページ作成ソフト
ログオフ	スタートメニューからログオフする

ウィンドウズ 98 なら

標準のブラウザに設定する

ウィンドウズ98はOSとインターネットエクスプローラ4.0x (IE4) が完全に統合されているため、IE4を削除できない。さらに、初期設定ではIE4が標準のWWWブラウザとして登録されている。まずは、ナビゲーターを標準のブラウザとして登録しよう。

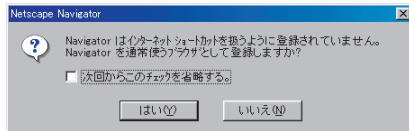
ナビゲーターの起動時に図Aの画面が表示される場合、「はい」を選べば設定は完了する。しかし、一度IE4のほうを標準として登録したあとに、Aの画面で「次回からはこのチェックを省略する」にチェックを付けてしまうと、標準のWWWブラウザにできなくなる。

マッキントッシュから

IE4を削除する

MacOS 8にはインターネットエクスプローラ3.0が、8月末に発売が開始されたばかりのiMacにはインターネットエクスプローラ4.01 (IE4) と、マックにもIEがバンドルされるようになった。でも、IE4は絶対に使いたくないナビゲーター派のユーザーにとっては、単なるハードディスクの無駄ではないはずだ。

マックの場合、IE4の削除ははたして簡単。ハードディスク内の Microsoft Internet Applications

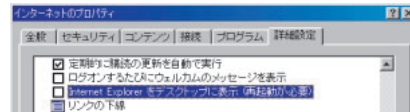


A

こんなときは、ナビゲーターをインストールしてあるフォルダーの中にある User USERNAME (自分のユーザー名のフォルダ) から「prefs.js」というファイルを探して、これをメモ帳などのエディターで開く。「" user_pref (browser.wfe.ignore_def_check, true); 」という行を削除してファイルを保存する。これでナビゲーターを再起動すれば、再びAの画面が表示される。

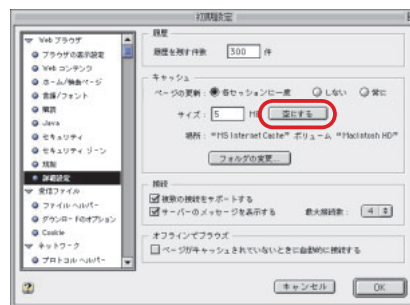
フォルダーをごみ箱に捨てるだけだ。実際には「システムフォルダ」などにもIE4関連のファイルが残ってしまうのだが、これらのファイルをむやみに削除するのは危険だ。ある程度の知識がある人以外は、あきらめてそのままにしておこう。

ただし、キャッシュにたまった一時ファイルだけは安全に削除できる。もし、一度でもIE4でホームページを見たことがあるなら、IE4本体をごみ箱に捨てる前に、ツールバーから「初期設定」を選び、「詳細設定」の「キャッシュ」にある「空にする」ボタンを押す。これでOKだ。



B

また、デスクトップのIE4アイコンが邪魔だという人は、IE4アイコンを右クリックして「プロパティ」を選び、「詳細設定」タブを選ぶ。次に、「ブラウズ」にある「Internet Explorerをデスクトップに表示」のチェックをはずそう。これでウィンドウズを再起動すれば、デスクトップからIE4アイコンが消える。アウトルックエクスプレスのアイコンはゴミ箱にドラッグアンドドロップすれば削除できる。



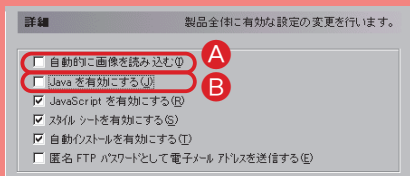
IE4をごみ箱に捨てる前に、初期設定からキャッシュを削除。これがもっとも安全な方法だ。



ケース別最適カスタマイズ術 [ナビゲーター編]

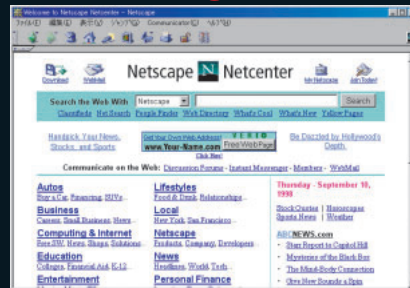
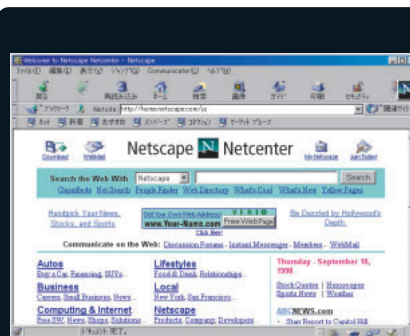
Tips 1 回線が遅いなら Java を止める

遅い回線でナビゲーターを使う場合には、画像の表示とJavaの実行をやめるとよい。「編集」メニューの「設定」にある「詳細」でAとBのチェックをはずす。この場合でも、ツールバーに現れるCの「画像」ボタンを押せば、画像のダウンロードと表示が行われる。



Tips 2 狭い画面を有効に使う

画面の狭いノートパソコンなどで使う場合、余計なツールバーなどをなるべく消してしまうのがおすすめだ。まず、ツールバーやアドレスバーの左端をクリックして一時的に小さくするか、「表示」メニューから使わないツールバーを隠しておこう。「編集」メニュー「設定」「表示」にある「ツールバーの表示」を「絵」のみにすると、ボタンの説明が消える。さらに、ウェブページを表示している状態でウィンドウなら「Alt」+「Ctrl」+「s」キーを、マックなら「Option」+「Control」+「s」キーを押せば、ウィンドウ下部のステータスバーも非表示になる。



ちょっとした設定で表示領域はここまで広がる。

エクスプローラ + ナビゲーター派

HTML やスクリプトへの対応の違いなどから、IEとナビゲーターの両方を駆使しているヘビーユーザーも多いはずだ。快適に使い分けるためには完璧な設定が必要になる。

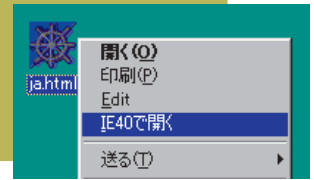
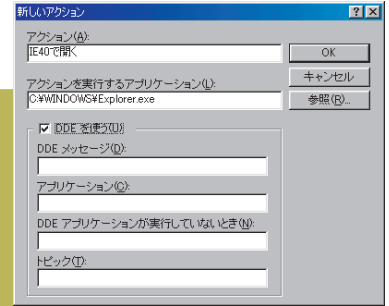
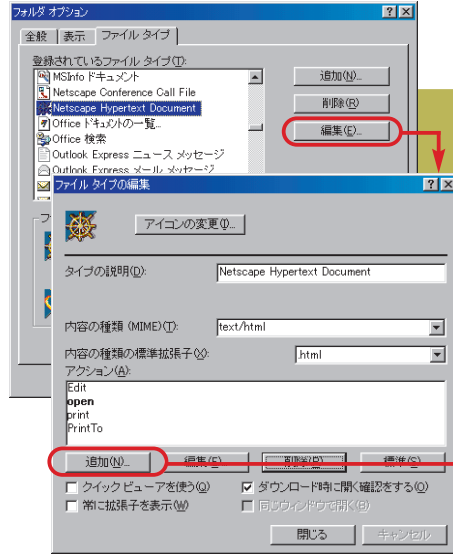
ウィンドウズ 95/98 の場合

IEで開くかナビゲーターで開くか

ウィンドウズ95 / 98では、標準として使うWWWブラウザが、ローカルにあるHTMLファイルを開くアプリケーションとして登録される。しかし、場合によっては標準でないブラウザで、HTMLファイルを開きたいこともあるだろう。こうした場合の対処法を解説しよう。

標準がインターネットエクスプローラ4.0x (IE4)なら開きたいHTMLファイルをナビゲーターのアイコンにドラッグアンドドロップすればいい。ところが、ナビゲーターが標準の場合、IE4アイコンにHTMLファイルをドラッグアンドドロップしても開けないのだ。そこで、次の設定を試みよう。

まず、マイコンピュータの「表示」メニューから「フォルダオプション」(ウィンドウズ95なら「オプション」)を選び、ファイルタイプタブにあるリストボックスから「Netscape Hypertext Document」を選び、「編集」ボタンを押し、表示される「ファイルタイプの編集」ダイアログで、「追加」ボタンを押す。ここでアクション欄に「IE40で開く」と入力する。次に、「参照」ボタンを押して「Windows」フォルダ



内の「Explorer.exe」を選択し(c:\windows\explorer.exeと入力される)、「DDEを使う」にチェックを付ける。

これでHTMLファイルを右クリックしてみよう。「IE40で開く」という項目が追加されてい

るはずだ。これを使えば、ホームページを作成して表示結果を確認したい場合など、標準がナビゲーターでもIE4でまずはやくHTMLファイルを開けるようになる。

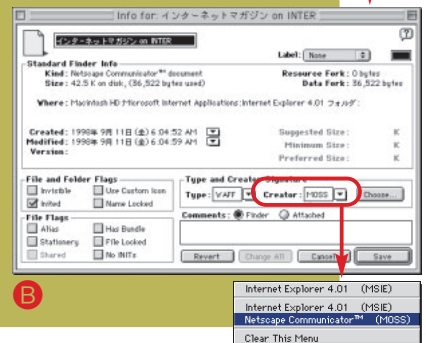
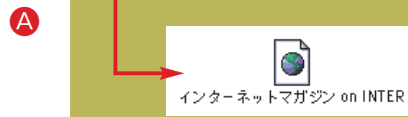
マッキントッシュの場合

IEで開くかナビゲーターで開くか

マックの場合、HTMLファイルがIE4とナビゲーターのどちらのクリエイター情報を持っているかで、ダブルクリックした際に起動するWWWブラウザが決まる。ホームページを作っていて、両方のWWWブラウザでローカルにあるHTMLファイルを表示させたい場合などは、どちらかのアイコンにドラッグアンドドロップすればいい。

ただし、例外もある。IE4で表示しているページを「名前を付けて保存」する際に、保存形式を「Webアーカイブ」にすれば、ウェブページ内の画像などすべてのコンテンツを一気にダウンロードしてくれる(図A)。こうして保存されたアーカイブファイルをダブルクリックすると、オフラインでも保存したウェブページを見られるようになる。ところが、このWebアーカイブだけはナビゲーターアイコンにドラッグアンドドロップできないのだ。

このような場合、本誌CD-ROMに収録の「File Buddy」を使ってクリエイター情報を書き



換えればいい。IE4で保存したWebアーカイブをFile Buddyにドラッグアンドドロップすると、図Bのウィンドウが開く。ここで、「Creator」欄の右にあるドロップダウンリストから「Netscape Communicator」を選ぶ。「Creator」欄に直接「MOSS」と入力してもいい。「Save」ボタンを押してファイルを保存すれば、次回からダブル

クリックでナビゲーターが起動するようになる。もちろん、HTMLファイルのクリエイターもこの方法で変更できる。

File Buddy

CD-ROM収録先

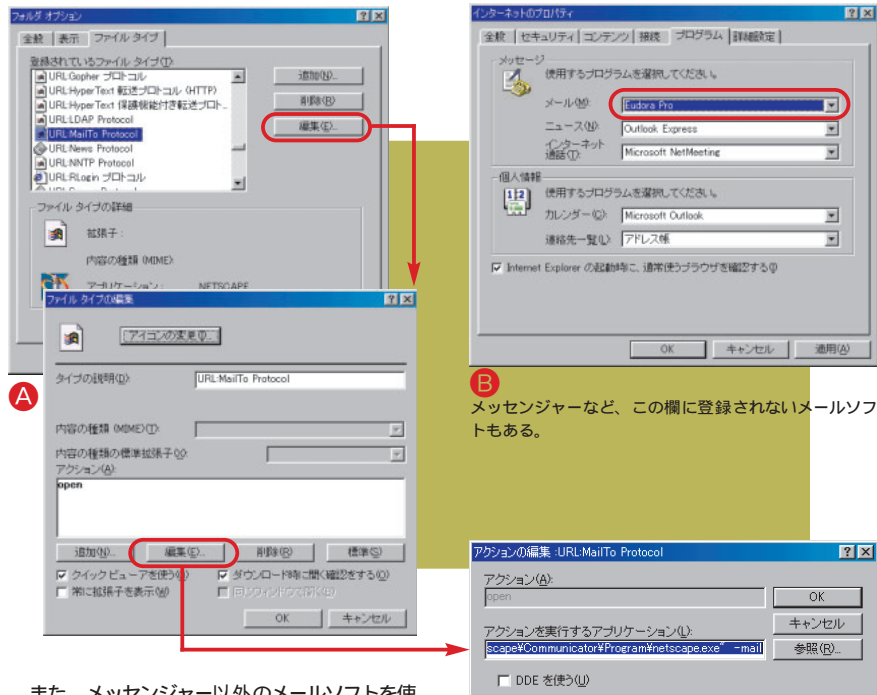
【A】Mac FileBuddy



IE4から他のメールソフトを起動する

IE4でウェブページを見ていてメールアドレスのリンクをクリックするとアウトLOOKエクスプレスが起動する。コミュニケーター付属のメッセージャーを使っているユーザーなら、ここでメッセージャーが起動してほしいはずだ。そのためには、次の設定をすべし。

マイコンピュータの「表示」メニューから「フォルダオプション」(ウィンドウズ95なら「オプション」)を選び、ファイルタイプタブにあるリストボックスから「URL:MailTo Protocol」を選ぶ。「編集」ボタンを押して、表示される「ファイルタイプの編集」ダイアログで「編集」ボタンを押す。ここで「アクションを実行するアプリケーション」欄に「C:\Program Files\Netscape\Communicator\Program\netscape.exe -mail」と記入する(図A)。「-mail」の前には必ず半角のスペースを入れる。これで、IE4からメッセージャーが起動する。



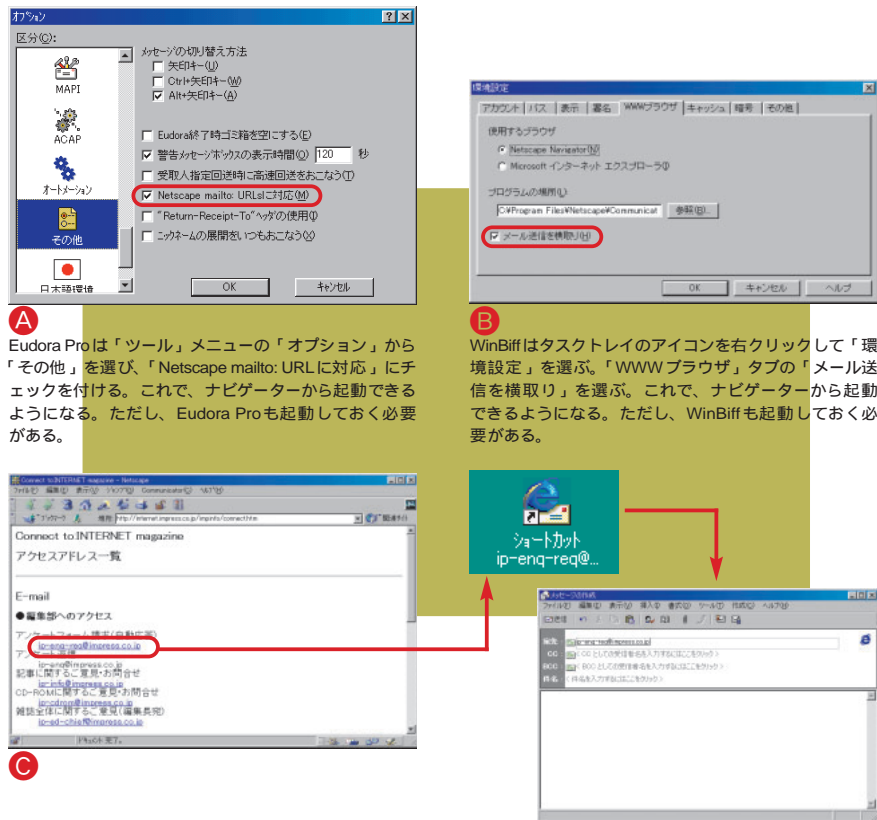
また、メッセージャー以外のメールソフトを使っている場合は、IE4の「表示」メニューから「インターネットオプション」を選び、「プログラム」タブの「メール」欄から該当するメールソフトを選べし(図B)。

ナビゲーターから他のメールソフトを起動する

ナビゲーターでは、インターネットエクスプローラ4.0(IE4)のように簡単にメールアドレスのリンクから起動するメールソフトを変更できない。ただし、Eudora ProやWinBiffなど、一部のメールソフトにはナビゲーターから起動できるように登録できるものがあるので、これを活用すればいいだろう(図A、B)。

さて問題は、ブラウザはナビゲーターを、メールソフトはアウトLOOKエクスプレスをそれぞれ使うという場合だ。メールアドレスのリンクから起動させるのは困難だが、次の方法で代用するのがいいだろう(図C)。

まず、IE4の「表示」メニューから「インターネットオプション」を選び、「プログラム」タブの「メール」欄を「Outlook Express」にしておく。次に、ナビゲーターでウェブページを表示させてメールアドレスのリンクをデスクトップにドラッグアンドドロップする。これで「ショートカット~」という名前のアイコンができる。このアイコンをダブルクリックすると、アウトLOOKエクスプレスのメール作成画面が起動するはずだ。



プラグインで最新のコンテンツを楽しもう

何を見たいかが決め手

WWWブラウザの設定が決まっても、プラグインがなければウェブサイトの面白さは半減してしまう。絵や音をふんだんに使ったサイトを見たいならマルチメディア系、英語サイトを楽しみたいなら辞書というように、プラグインを選ぶ決め手は「何を見たいか」だ。目的に合わせて最新プラグインを手に入れよう。

マルチメディア派

ショックウェーブをはじめとするマルチメディア系プラグインは、非常にたくさんのサイトで使われている。動きのある楽しいサイトを楽しむためには、まずプラグインをそろえよう。



ウィンドウズ98のプラグインはすでにバージョンが古い!

プラグイン	ウィンドウズ98	最新バージョン(9/8現在)
ショックウェーブ ディレクター	6.0	ショックウェーブ r11
ショックウェーブ フラッシュ	2.1J	
ネットショー プレーヤー	2.0	メディアプレーヤー 5.2
メディア プレーヤー	5.01	
リアルプレイヤー	リアルオーディオ 4.0	リアルプレイヤー G2 beta2

とにかくこれだけは
セットアップする

リアルオーディオやショックウェーブなど、WWWブラウザに最初から含まれているプラグインも多くなり、インストールしてすぐでもそれなりにウェブを見られるようになった。しかし、プラグインはバージョンアップのたびに続々と新しい機能がサポートされるので、古いものをそのまま使い続けていては見られないコンテンツも出てきてしまう。

まずは右の表を見てほしい。ウィンドウズ98にはいくつかのプラグインが標準で入っているが、すでにバージョンが古くなっていたり、新しいプラグインソフトに統合されていたりする。

マルチメディアコンテンツを100パーセント楽しむためには、最新のプラグインを用意することが重要だ。「今までプラグインをバージョンアップしたことがない」という人は、ぜひこの機会に最新のものをインストールしてみよう。

これさえ入れれば完璧! 厳選マルチメディア系プラグイン

プラグイン	最新バージョン	CD-ROM収録先または入手先 URL	説明
ショックウェーブ	ウィンドウズ版 r11 マッキントッシュ版 r9	【A】 Win Shockwav 【A】 Mac Shockwav	「Director」、「Flash」で作られたファイルを再生できる。ゲームなどのインタラクティブコンテンツを楽しむためには必須
QuickTime	ウィンドウズ版 3.0.1 マッキントッシュ版 3.0.1	【A】 Win Qt3 【A】 Mac QuickTime3	MPEGやAVIなど、多数の動画フォーマットに対応したマルチメディアコンテンツ再生ソフト。QTVRや静止画の再生も可能
リアルプレイヤー	ウィンドウズ版 G2 Beta 2 マッキントッシュ版 5.0	http://www.jp.real.com/g2/products/player/ 【A】 Mac Realplayer	音声やビデオのほかに、テキストや静止画も統合したコンテンツを再生。イベントなどのリアルタイム中継にもよく使われる
VDOLive ビデオプレイヤー	ウィンドウズ版 3.02 マッキントッシュ版 3.0	【A】 Win Vdolive 【A】 Mac VDOLive	動画再生ツール。映画の予告編やCMなどのビデオオンデマンドのほか、イベントの中継などにも使われる
MIDPLUG for XG	ウィンドウズ版 1.0 マッキントッシュ版 1.0	【A】 Win Syg20 【A】 Mac MIDPLUG	MIDIファイルの再生ツールで、XG規格に対応したソフトウェア音源も同梱されているので音質がよい。カラオケなどにも利用される
VivoActive プレイヤー	ウィンドウズ版 2.1	【A】 Win Vivoactv	AVI、QuickTimeムービーに対応したリアルタイムビデオビューアー
メディアプレーヤー	ウィンドウズ版 5.2	http://www.microsoft.com/windows/mediaplayer/download/	マイクロソフトが開発したプレイヤー。ネットショーやリアルメディアのファイルなどに対応している

使いたいプレイヤーにファイルを関連付ける

「新しいプラグインをインストールしたら、前に使っていたソフトが動かなくなった！」という経験は、きっと誰にでもあるだろう。これは、あるファイル形式に対して、あとからインストールしたソフトが使われるように自動的に設定を書き直してしまうために起きる現象だ。

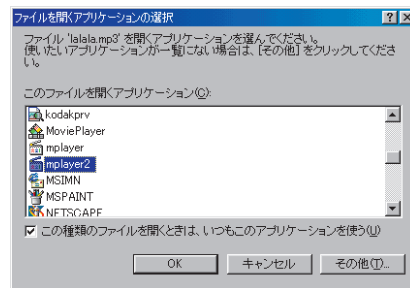
ウィンドウズ98 / 95の場合は、右の表「ウィンドウズ用プレイヤーの対応ファイル形式」でわかるように、各プラグインソフトが対応しているファイルの形式はかなり重なっている。ファイル形式によって自分の使いたいソフトで開くようにするには、右の手順で「ファイルの関連付け」をやり直せばよい。一度関連付けを直しておけば、次からは自分が選択したアプリケーションで開ける。関連付けたいファイルをダウンロードして、自分のPCに保存しておく。ストリーミングなどの保存できない形式の場合は、新規にテキスト文書などを作成し、拡張子を該当するもの(「.rm」など)に書き換えてから作業しよう。書き換え用に作ったファイルは再生できないのでエラーが出るが、次に本物のデータを再生するときは指定したプラグインで開くようになる。

マッキントッシュの場合は、基本的にそのファイルを作ったものと同じアプリケーションで開くようになっている。作ったアプリケーションがないときは、同じ形式をサポートしているアプリケーションが自動的に起動する。もしダブルクリックしても開かないときは、そのソフトウェアのアイコンに直接ドラッグアンドドロップしよう。

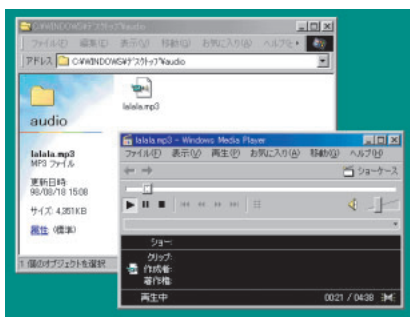
ウィンドウズの場合



① 関連付けを変えたいファイルを用意して、左クリックで選択する。アイコンの色が反転したのを確認したら、「Shift」キーを押しながら右クリックして、メニューから「アプリケーションから開く」を選択する。



② 「ファイルを開くアプリケーションの選択」のパネルが表示されたら、「このファイルを開くアプリケーション」の中から、使いたいアプリケーションを選ぶ。最後に「この種類のファイルを開くときは、いつもこのアプリケーションを使う」をチェックして、「OK」を押す。



③ 元の画面に戻ったら、アイコンをダブルクリックしてみよう。先ほど自分で関連付けしたアプリケーションが起動したら設定が完了だ。

ウィンドウズ用プレイヤーの対応ファイル形式

リアルプレイヤー-G2	avi, mid, mpg, prx, ra, rf, rm, rt, ram, rp, rv, smi, viv, wav
クイックタイム3.0	aif, au, dv, flc, avi, vfw, mid, qt, sd2, wav, mpg, gif, jpg, mac, psd, pic, png, qti, sgi, tif, bmp
メディアプレイヤー-5.2	aif, aifc, aiff, asf, asx, au, avi, m1v, mid, mov, mp2, mpa, mpe, mpeg, mpg, qt, ra, ram, rm, rmi, mmm, snd, wav



無料と有料ではここが違う！

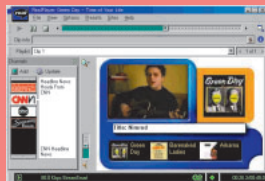
「リアルプレイヤー G2」と「QuickTime」には、さまざまな機能が強化された有料版がある。どこが違うかを簡単に紹介しよう。

リアルプレイヤー G2 VS リアルプレイヤー G2 Plus

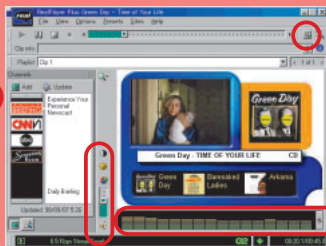
アップデート先 URL

<http://www.jp.real.com/g2/products/player/>

「リアルプレイヤー G2 Plus」は、プリセットボタンに好きなサイトを登録できる。また、グラフィックイコライザーで音質を調整したり、画面の色調やコントラストを調整したりできる。さらに、Plus対応ファイルならローカルのハードディスクに録画できる。リアルプレイヤー G2 Plusは、「リアルプレイヤー Plus」(価格4,500円)を購入した後にアップデートすれば入手できる。



無料配布版



有料版 Plus

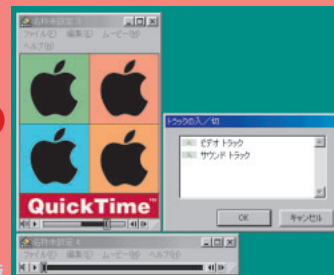
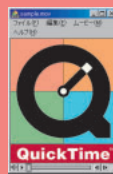
QuickTime 3.0 VS QuickTime Pro 3.0

アップデート先 URL

<http://quicktime.apple.co.jp/>

「QuickTime 3.0」はファイルの再生しかできないが、「QuickTime Pro 3.0」では音声と動画の簡単な編集ができる。素材さえあれば自分だけのムービー作品が作れる。QuickTime 3.0からQuickTime Pro 3.0へは、アップルソフトアップグレードセンターからアップグレードキー(価格4,410円)を購入してアップグレードできる。

無料配布版



有料Pro版



リアルプレイヤーG2 完全カスタマイズ術

動画や音声の質も向上し、ますます多機能になったリアルプレイヤーG2。詳細な設定を見直せば、さらに快適に使えるぞ。

WWWブラウザ

1 常駐設定は解除

ウィンドウズ版の場合、インストール直後はタスクバーの中にプレイヤーが常駐する設定になっている。これを解除するには、メニューの「Options」から「Preferences」を選ぶ。次に「General」のタブの中の「SmartStart」の項目で、「Allow SmartStart to run in the system tray.」のチェックを外すA。

2 CPUの負荷を下げる

画質や音質を優先する設定だと、CPUのパワーやメモリの容量が足りないときに音声や動画の再生が途切れ途切れになってしまう。これを防ぐにはメニューから「Options」「Preferences」と進み、「Performance」のタブを選ぶ。「Playback performance」のスライドボリュームを「Lowest CPU usage」の側にずらしておけばB、CPU負荷を下げられる。

3 シンクロナイズドマルチメディアを使う

ストリーミングとWWWブラウザを連動させる「シンクロナイズドマルチメディア」を使うには、メニューから「Options」「Preferences」と進み、「Performance」のタブを選ぶ。「Synchronized Multimedia」の項目の「Enable synchronized multimedia」をチェックするC。

4 常に隠れないようにする

ほかのウィンドウの下に隠れてしまわないようにするには、メニューの「View」「On Top While Playing」を選んでチェックを付けておく。

5 自動アップグレードする

リアルプレイヤーは、新しいコンポーネントをダウンロードして自動的にアップグレードする機能がある。メニューの「Help」「Check for

Update」を選ぶ。アップデートできるコンポーネントが表示されたら、必要なものをチェックして「Get It Now」ボタンを押せば完了する。

6 チャンネルを登録する

画面左側のチャンネルボタンの上にある「Add」アイコンを押すD。WWWブラウザが起動したら、追加したいチャンネルを選んでブラウザに表示されている「FINISH」ボタンを押す。

7 画面をコンパクトにする

画面右上のウィンドウのアイコンEをクリックすると、インターフェイスをコンパクトにできる。音声のストリーミングのときは、再生時間とスタート/ストップボタンのみが表示される。ビデオの場合は、動画部分だけの表示になるので、デスクトップに出しておいても邪魔にならない。

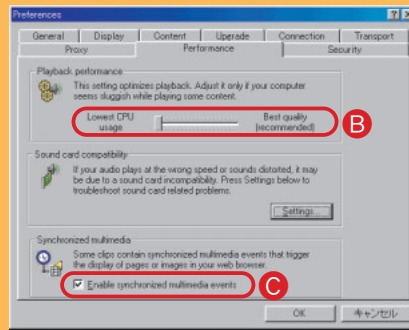
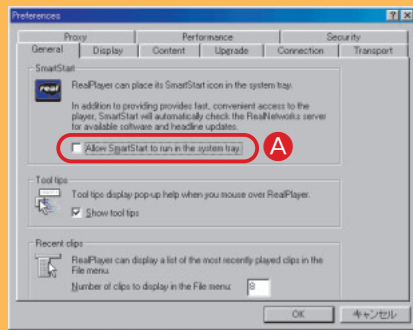
プラグイン

ブックマーク

電子メール

インターネットツール

ダイヤルアップ



iQ でバーチャルサラウンドを体験しよう

入手先 URL(24.95 米ドル)

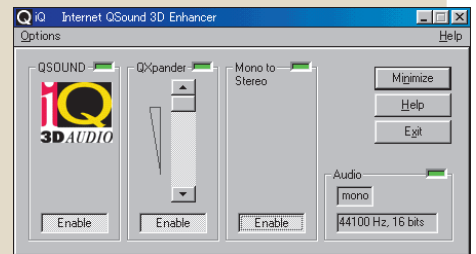
<http://www.qsound.com/cprod0.htm>

サラウンド(立体音響)を楽しもうとすると、通常は3つ以上のスピーカーが必要で、意外と費用がかかってしまうものだ。

このサラウンド効果を2つのスピーカーかヘッドフォンを用意するだけで、バーチャルに楽しめるソフトが販売されている。カナダの音響ソフト・機器専門の会社のQSound社が開発した「iQ」だ。価格は24.95米ドルで、QSound社

のページで販売されている。ただし、残念ながら無料の試用版は用意されていない。

コントロールパネルは、効果のオン/オフと効果の強弱などで、非常にシンプルだ。効果をオンにしておけば、モノラルの警告音などもサラウンド効果でゴージャスに聞こえる。リアルプレイヤーなどと組み合わせれば、手軽に音楽を楽しめるぞ。



リッチドキュメント派

アクロバットリーダー

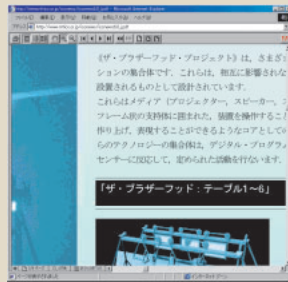
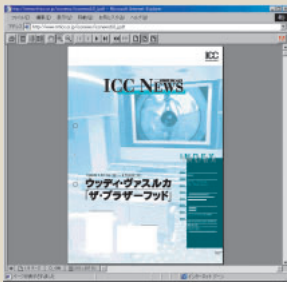


CD-ROM収録先

ウィンドウズ版【A】Win Acrobat
マッキントッシュ版【A】Mac AdobeAcrobatReader

WWWブラウザを使えばプラットフォームを選ばずに情報を見られるとはいえ、デザインした人が意図したとおりになっているとは限らない。「アクロバット」を使えば、DTPソフトでデザインしたときと同じ状態でフォントや画像を見せられるし、プラットフォームも選ばない。その読み出し専用ソフトが

「アクロバットリーダー」だ。最近では新聞のサイトが、ワールドカップや高校野球の号外をアクロバットファイルで公開している。部分的に拡大したり複数のページをまとめて1つのファイルにしたりできるので、インターネット通販のカatalogとして採用するとこも出てきた。



部分的に拡大できるので、細かいところまで読みたいカatalogなどを見るには最適だ

英語コンテンツ派

BABYLON日本語版



CD-ROM収録先

【A】Win Babylon

「英語のサイトを見たいけれど、英和辞典を片手にウェブサイトを見るのは大変だ」と思う人も多いはず。そんな人にはフリーソフトウェアの「BABYLON日本語版」がおすすだ。

翻訳したい単語の上でマウスを右クリックするだけで、日本語訳がポップアップウィンドウに表示さ

れる。BABYLONはOCR（光学文字認識）方式で文字を認識しているので、テキストファイルだけではなくバナー広告などの画像データ上の文字も翻訳できる。

また、ソフトウェアのメニューバーの英単語も日本語に翻訳できるので、ウェブを見る時以外でも使えてとても便利だ。



複雑な操作は一切なく、クリック1つで辞書を引けるので、英語サイトはもう怖くない

Java 堪能派

Java Plug-in

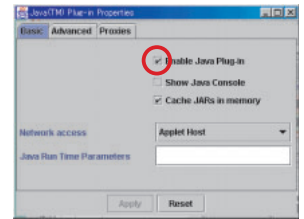
入手先URL

<http://java.sun.com/products/plugin/>

Javaアプレットを使ったアニメーションを載せているサイトが増えましたが、動作が遅くてなかなか楽しめないこともある。これは、アプレットを実行しているWWWブラウザのJavaパーチャルマシン（Java VM）の性能が低いからだ。

サン・マイクロシステムズでは、「Java Plug-in」を公開している。

これはインターネットから自動的に最新の実行環境をダウンロードして更新するプラグインソフトで、無償でダウンロードできる。これを使えば、さくさくとアニメーションを再生できることはもちろん、ゲームも快適に使える。Javaが含まれているコンテンツを楽しむには必須のプラグインだ。



最新の実行環境を自動的にダウンロードするので、いつでも快適にJavaを楽しめる

Java Plug-inのコントロールパネル。「Enable Java Plug-in」の項目をチェックしよう。

ウェブサイト放浪派

Alexa

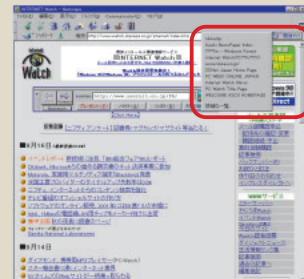
入手先URL

<http://www.alexa.com/download/>

自分が興味を持っているトピックスに関するサイトをそんなにたくさん知っているわけではない。だから「無目的に、なんとなく」ウェブサイトを見て回るといのは、実はちょっと難しいことだったりもする。「Alexa」は、自分が見ているサイトに関連するサイトを表示してくれるというツールで、たとえば「イ

ンターネットウォッチ」（インプレス）を見ているならば、「JamJam」（毎日新聞）や「ZDNet」（ソフトバンク）などを挙げてくれる。

また、百科事典などを検索できる機能も付いているので、わからないことがあったらその場で調べながらウェブサイトを放浪できるのだ。



インターネットエクスプローラ用はブラウザのウィンドウの中に常駐させて使う。

ネットスケープナビゲーターの最新版4.06には、同じ機能を持つ「What's Related」（「関連サイト」）が含まれている。

このサイトだけはブックマークに登録しよう

便利サイトは
アプリケーションと同じだ

ブラウザとプラグインをチェックしたら、さっそくウェブサイトを楽しもう。気に入ったサイトを登録するだけがブックマークではない。地図や各種予約などのサイトは、ブックマークに入れておけばアプリケーションと同じようにいつでも便利に使えるのだ。編集部おすすめの役立つサイトを、ビジネスやホビーなどの分野別に紹介しよう。

乗り換え案内

電車の乗り換えや出張などは、所要時間と費用の計算がなかなか面倒なものだ。これを検索できるサイトははずせない。

駅前探検倶楽部

URL <http://ekimae.toshiba.co.jp/>

このサイトの乗り換え案内は、首都圏の時刻表に対応してとても便利。出発/目的地と目標時刻を指定すれば、乗換駅と所要時間が計算できる。都心で働く人にとっては強い味方になること間違いなしだ。



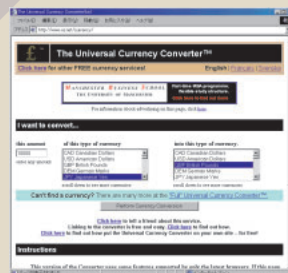
海外旅行

出発前や帰国後に必要な手間が多い海外への旅行。通貨計算が簡単にできるサイトは本当にありがたい。

Universal Currency Converter

URL <http://www.xe.net/currency/>

元の通貨と換算したい通貨を選んでボタンを押すだけで、180か国/250地域のレート計算ができるすぐれもの。さらに、クレジットカードや過去の換算レートを計算できるサービスもあるので、要チェックだ。



天気予報

「天気予報」と一口に言っても、ひまわりからレジャー専門予報までそれぞれに特色がある。用途によって使い分けよう。

サイバーウェザーワールド

URL <http://www.wni.co.jp/cww/>

全国の天気や週間予報はもちろん、夏ならマリナ情報、冬ならスキー場の天気と、季節に合ったピンポイント予報が用意される。ゴルフ場や世界や空港の天気もあるので、レジャーの準備に必ず役立つ。



辞書

調べたいときになかなか見つからないのが辞書や辞典。ブックマークに入れておけば、いつでも簡単に検索できる。

Foreign Languages for Travelers

URL <http://www.travlang.com/languages/>

『旅と語学』をテーマにしたサイトで、60か国語以上を集めた「旅の会話」の辞典がある。日本語フォントはGIF画像を使って表示されるので、海外などの日本語が使えない環境にいるときでも検索できる。



ポータルサイト

「ポータルサイト」はインターネットの入り口という意味。本誌特集を参考に、自分だけのスタートページを決めてほしい。

My Yahoo!

URL <http://my.yahoo.co.jp/>

ポータルサイトの定番といえばここ。興味のある話題やひいきのスポーツチームなどをあらかじめ登録しておけば、カスタマイズされた情報が表示される。アクティブデスクトップにも使えるように工夫されている。



検索サイト

「ほしい情報はその都度自分で探す」というアクティブな人は、用途に合わせて検索サイトを登録しておこう。

goo

URL <http://www.goo.ne.jp/>

全文検索型の検索サイトの決定版。単語やフレーズのほかにも絞り込みや日付、ファイル形式を限定した検索もできるので、とても便利だ。ニュースやエンターテインメント情報をまとめたコーナーもある。



WWWブラウザ

プラグイン

ブックマーク

電子メール

インターネットツール

ダイヤルアップ

編集部絶対おすすめ! ブックマーク定番サイト

自分に必要なウェブサイトを登録して最強のブックマークを作ろう!

カテゴリー	サイト名	URL	説明
乗り換え案内	モバイルポック トラベルナビゲーター	http://www.mobilepocke.gr.jp/	時刻表に対応した乗り換え案内鉄道と飛行機にも対応
	ジョルダン 乗換案内ご試用版	http://www.jordan.co.jp/	地図や駅名入力で全国のデータを検索可能
時刻表	ハイパー時刻表 & ホテル情報	http://www.asahi-net.or.jp/~ev7a-ootk/	新幹線や国内線の航空ダイヤにも対応している
地図サイト	マピオン	http://www.mapion.co.jp/	よみがなやジャンルから引けるので検索が簡単
	MapFanWeb	http://www.mapfan.com/	ルート検索や「ここで! Mail」など、機能が充実
文書作成支援	直子の代筆 Internet	http://www.teglet.co.jp/naoko/menu.htm	ビジネスや個人用の文書を自動的に作成してくれる
	ジュディの代筆	http://wam.ascii.co.jp/org/judy/	インターネット通販などのための英文の手紙を作成
海外旅行	地球の歩き方	http://www.arukikata.co.jp/gio/	海外の情報といえはまずはここをチェック
	Yahoo! TRAVEL	http://travel.yahoo.co.jp/	国別ガイドのほかホテルや航空券の予約もできる
	成田空港	http://www.narita-airport.or.jp/airport/	空港の施設案内や周辺地域の情報など
国内旅行	関西国際空港	http://www.kansai-airport.or.jp/	発着状況や施設の案内などを確認できる
	じゃらんにおまかせ	http://www.recruit.co.jp/jalan/	目的や好みなどの条件に合った宿を検索できる
	mapple net	http://www.mapple.co.jp/	全国のイベントやスキー、アウトドアの情報に強い
国内航空券予約	ホテルの窓口	http://hotel.aska.or.jp/	全国のホテルの空室確認、予約、キャンセルができる
	日本航空	http://www.jal.co.jp/	国際線 / 国内線の予約ができる
	全日空	http://www.ana.co.jp/	国内線予約サービスが利用できる
天気予報	日本エアシステム	http://www.jas.co.jp/	JAS、JACの国内線の予約ができる
	サイバウエザーワールド	http://www.wni.co.jp/cww/	全国や週間天気予報はもちろん、釣り場の予報もある
	ヤン坊マー坊天気予報	http://www.yanmar.co.jp/tenki/	波の高さや満潮時刻がわかる「釣り場の天気」がある
レストランガイド	毎日のお天気	http://weather.mainichi.co.jp/	アメダスやひまわりの映像、海外の天気、洗濯指数も表示
	ぐるなび	http://gnavi.joy.or.jp/	関東に続いて関西、中部、全国、ハワイ版が登場
	東京レストランガイド	http://www.nihon.net/tokyo/	ユーザーのレビューで構成されているので参考になる
映画ガイド	東京のラーメン屋さん	http://www.hiryu.co.jp/ramen/	東京近郊のラーメン店を実際に食べ歩いた記録
	淀川長治世界クラシック名画100選	http://town2.hi-ho.ne.jp/enterT/yodogawa/	一部動画も見られる有名評論家による名画解説
	キネマ旬報シネマガイド	http://justmap.justnet.ne.jp/movie/	上映館の場所とスケジュールが確認できる映画ガイド
チケット販売	インターネットチケットぴあ	http://www.pia.co.jp/	会員制のチケットのオンライン販売サービス (有料)
	チケットセゾン	http://www.saison.co.jp/ticket/	サイトで予約した人だけの特典「ワンモアチャンス」もあり
辞書・辞典	マルチメディア・インターネット事典	http://www.cgarts.or.jp/jiten/	マルチメディアに関する用語を網羅した辞典
	基本用語辞典	http://internet.impress.co.jp/magnavi/ip9612/minibook/	インターネットマガジンを読むために必要な用語を収録
	私の仕事部屋	http://www.so-net.or.jp/myroom/	広辞苑から判例六法まで揃うオンライン辞書 (有料)
特定ジャンル検索	One Look Dictionary	http://www.onelook.com/	1回の入力で複数のソースを引ける総合的な辞書 (英語)
	新郵便番号検索システム郵次郎	http://yuujirou.inac.co.jp/	新郵便番号を旧番号や住所から検索できる
	TRC 図書館流通センター	http://www.trc.co.jp/	書籍の検索や通信販売が簡単に利用できる
ディレクトリーサービス	紀伊國屋書店 BookWeb	http://bookweb.kinokuniya.co.jp/	おすすめの書籍を公開する「仮想書店書棚」がある
	Japan Music	http://www.japan-music.or.jp/	93年以降に発売されたCD、レコードのデータベース
	TOWER RECORDS	http://www.towerrecords.co.jp/	おすすめガイドと検索 / 通信販売が充実している
	Internetタウンページ	http://townpage.isp.ntt.co.jp/	職業別電話帳のオンライン版は全国の番号を検索可能
	ハローダイヤル	http://hello.ntts.co.jp/	地域と目的から該当する店を見つけてくれる
	インターネットTVガイド	http://www.tvguide.or.jp/	パーソナライズ可能なテレビ番組ガイド
	ComTrack	http://com.navi.ntt.co.jp/	企業案内などのビジネス向け情報が詰まっている
検索サイト	CSJ What ' s Best	http://www.csj.co.jp/whatsbest/	CSJインデックスの中から厳選したサイトを紹介
	NTT Directory	http://navi.ntt.co.jp/	スッキリした分類で使いやすいディレクトリーサービス
	Infoseek Japan	http://japan.infoseek.com/	「おいしいラーメンの作り方」といった文章からも検索可能
エンターテインメント	フレッシュアイ	http://fresheye.toshiba.co.jp/	1か月以内に更新されたページのみを検索できる
	Excite	http://jp.excite.com/	関連するキーワードを列挙してくれるので検索が簡単
	Online Game Center	http://village.infoweb.ne.jp/~fwba1037/game.htm	ショックウェーブやJavaを使ったオンラインゲームのリンク集
オンラインソフト	大阪緑日	http://www.osakanews.com/en/en_open.html	金魚すくいや輪投げなど緑日を模したゲームが集合
	KaraOK!	http://www.so-net.ne.jp/karaoke/	専用ソフトでコーラスも付くインターネットカラオケ (有料)
	窓の社	http://www.window.impress.co.jp/	ウィンドウ用のソフトを探すならまずここへ
メールマガジン	Vector Software PACK	http://www.vector.co.jp/	送金もできるオンラインソフトのダウンロードサイト
	まくまく	http://www.mag2.com/	メールマガジンの検索と購読申し込みができるサイト
新聞	Macky!	http://macky.nifty.ne.jp/	申し込み前にサンプルを読める検索 / 購読申し込みサイト
	asahi.com	http://www.asahi.com/	新聞サイトの草分けである朝日新聞のサイト
	NIKKEI NET	http://www.nikkei.co.jp/	株価や円相場などの経済ニュースに強い日本経済新聞
金融・経済	Japan Press Index	http://jpi.kyodo.co.jp/	全国の新聞41紙のホームページを検索できる
	Yahoo! ファイナンス	http://quote.yahoo.co.jp/	金利や株価、経済ニュースなどお金の話題が満載
スポーツ	あるじゃん ON THE NET	http://www.recruit.co.jp/argent/	ローンの試算から子供の教育費までをシミュレートできる
	Sports Watch	http://www.watch.impress.co.jp/sports/	Jリーグやゴルフスコアのリアルタイム中継など
その他	Yahoo! SCOREBOARD	http://sports.yahoo.co.jp/	野球やサッカーの試合速報や、各種スポーツのニュース
	官公庁 Web Server	http://www.kantei.go.jp/jp/server-j.html	官公庁のホームページを集めたリンク集
	全国自治体マップ検索	http://www.nippon-net.ne.jp/japan.html	都道府県や市町村のホームページを検索できる
	NTT ISDN オフィシャルページ	http://info.ntt.co.jp/ISDN/	契約に関する解説から見積りまですべてがわかる
real guide	http://realguide.jp.real.com/	リアルオーディオ / ビデオで楽しめるコンテンツの番組表	

電子メールの設定は パーフェクトをめざそう

便利サイトは
アプリケーションと同じだ

最近のメールソフトでは、ウィザード形式でメールアドレスやサーバー名の設定が簡単にできるようになっている。しかし、設定はそれがすべてではない。ソフトによっては、設定を変えずにそのまま使っていると困ったことが起きることもある。あなたの使っているメールソフトの設定は完璧だろうか？

全メールソフト共通設定チェックリスト

メールを送る相手が自分と同じメールソフトを使っているとは限らない。まったく読めないメールを書いてしまうこともある。どんな相手に送っても読んでもらえるように標準的な設定をするように心がけよう。

1 HTMLメールを送信しない

HTMLメールを使うと、色やフォントを変えてカラフルなメールを作成できるが、HTMLメールに対応していないメールソフトではHTMLファイルが添付されているように表示されたり、WWWブラウザを起動したりしてしまう。HTMLメールは送らないようにしよう。特にメーリングリストのように相手がどんなメールソフトを使っているかわからない場合は、必ずテキストだけのメールを送るように設定しよう。また、Eudora Proの「リッチテキスト」メールも送らないようにしよう。

2 1行の文字数は70文字程度にする

送信時に1行の文字数が60～70文字（全角では30～35文字）程度で自動的に改行されるように設定しよう。受信相手のメールソフトによっては、1行の文字数が80文字を越えると思われぬところで改行されてしまい、非常に読みにくいメールになってしまうからだ。きっちり80文字で改行したメールでは、返信するときに引用記号を付けると1行が80文字を越えてしまう。引用されることを考慮して60～70文字程度で改行されるように設定するのがおすすだ。

3 返信アドレスには何も入力しない

返信アドレスは、メールヘッダーの「Reply-to」にメールアドレスを記入する欄だが、通常は何も入力する必要はない。メーリングリストに送信したメールの「Reply-to」に個人のメールアドレスが書かれていると、返信先がメーリングリストではなく個人宛てになってしまう。メーリングリストの返信はメーリングリストにするものなので、これでは困ったことになる。返信アド

電子メールソフトの設定は ここをチェックしよう

- 1 HTMLメールを送信しない
- 2 1行の文字数は70文字程度にする
- 3 返信アドレスには何も入力しない
- 4 添付ファイルはBase64形式にする
- 5 表示フォントは等幅フォントを指定する
- 6 正しい文字コードで送る
- 7 サーバーに残す設定に気を付ける

レスは、外出先でメールアカウントを借りて送信する場合などにだけ入力しよう。

4 添付ファイルはBase64形式にする

添付ファイルのエンコード形式はメールソフトによってまちまちだが、現在では一番普及している「Base64」にするのがいいだろう。なお、添付ファイルを送るときは、ファイル名には日本語を使わないように気を付けよう。日本語のファイル名のエンコード方法は明確に定義されていないため、メールソフトによって解釈が違い、正しくデコードできないことがあるからだ。

5 表示フォントは等幅フォントを指定する

多くのメールマガジンは、等幅フォントで表示されることを前提にテキストが整形されている。プロポーションアルフォントで表示するとデザインが崩れてしまうことがある。メールの表示用のフォントには等幅フォントを指定しよう。英文のメールは逆に読みにくくなってしまいが、日本語でのメールのやり取りがほとんどなら、等幅フォントのほうがいいだろう。

6 正しい文字コードで送る

以前より少なくなったとはいえ、いまだにシフトJISや半角カタカナでメールを送信できてしまうメールソフトがある。文字コードを変更できる設定項目があれば、なるべくいじらずにそのままにしておくのが無難だ。半角カタカナについては、送信時に自動的に全角に変換する機能のないメールソフトなら、書くときに自分で注意するしかない。

7 サーバーに残す設定に気を付ける

メールを受信するときに、サーバーからメールを削除せずに残しておく設定にしていると、どんどんメールがたまってしまい、相手がメールを送れなくなってしまふ。サーバーに残さない設定にしよう。ただし、モバイル環境のノートパソコンでメールを読みながら、デスクトップでもメールを保存したいなら、ノートパソコンのほうではサーバーに残す設定にしなければならぬ。

メールソフト別設定チェックマニュアル

メールを便利に使っているつもりでも、メールソフトの設定は間違っただまという事もある。すでにメールアドレスやサーバー名の設定がずんでいる人も、もう一度設定画面を開いて見直してみよう。

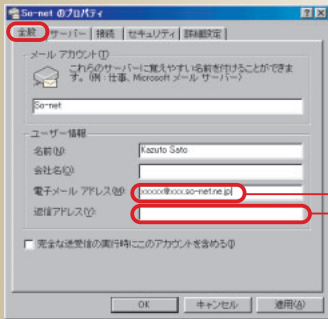
アウトルックエクスプレス



アカウントの設定画面

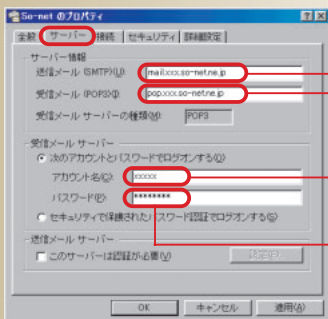
「ツール」 「アカウント」 「プロパティ」

全般



メールアドレスを入力
「返信アドレス」は空にする

サーバー



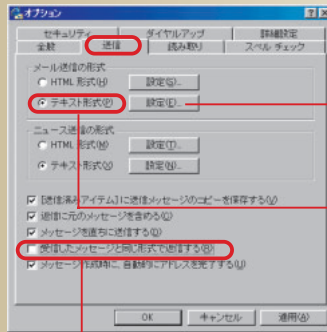
SMTPサーバー名を入力
POPサーバー名を入力
アカウント名(ユーザー名)を入力
メールを受信する前にパスワードを入力したい場合は空にする

「詳細設定」の「サーバーにメッセージのコピーを置く」でサーバーにメールを残すかどうか設定できる。

その他の設定画面

「ツール」 「オプション」

送信

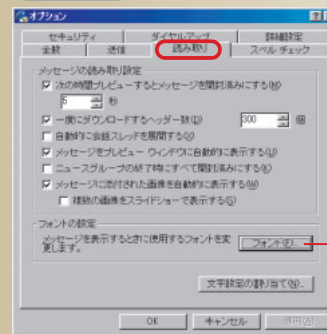


「設定」をクリック

必ず「テキスト形式」をチェック

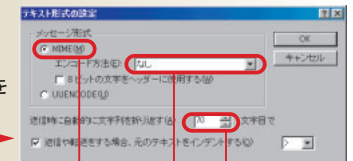
このチェックをはずす(ファイルが添付されたメールに返信するとHTML形式になってしまうことがある)

読み取り



「フォント」をクリック

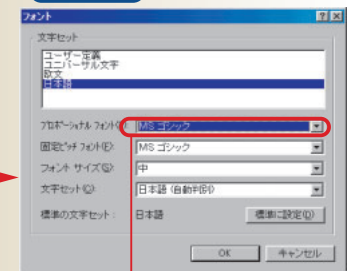
テキスト形式の設定



「MIME」を選ぶ
「なし」を選ぶ

折り返し文字数を入力

フォント



「MS Gothic」を選ぶ

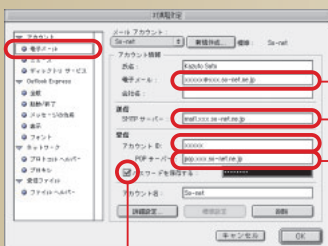
メッセージを作成するときにも、「書式」メニューで「テキスト形式」がチェックされているか、「書式」「言語」で「日本語(JIS)」がチェックされているか確認しよう。

アウトルックエクスプレス



設定画面 「編集」 「初期設定」

電子メール

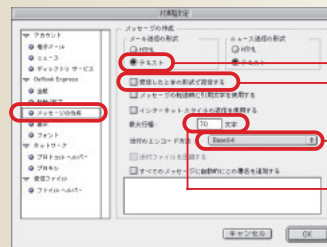


メールアドレスを入力
SMTPサーバーの名前を入力
POPサーバーの名前を入力

メールを受信する前にパスワードを入力したい場合は空にする

「詳細設定」ボタンをクリックして「メッセージのコピーをサーバーに残す」でサーバーにメールを残すかどうか設定できる。

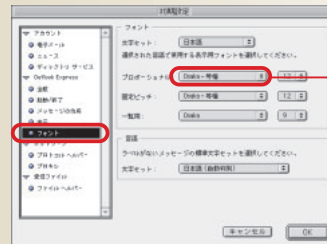
メッセージの作成



必ず「テキスト」をチェック
HTMLメールにならないようにこのチェックをはずす

「Base64」を選ぶ
折り返し文字数を入力

フォント



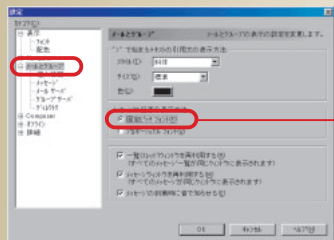
「Osaka-等幅」を選ぶ

ネットスケープメッセージャー



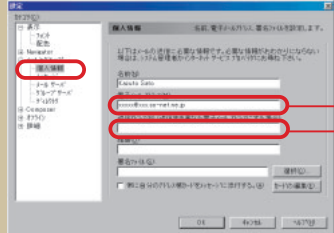
設定画面 「編集」 「設定」

メールとグループ



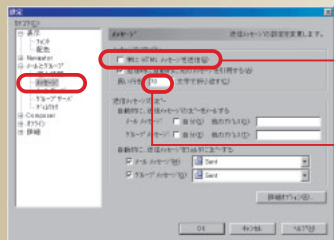
「固定ピッチフォント」をチェック

個人情報



メールアドレスを入力
「返信アドレス」は空にする

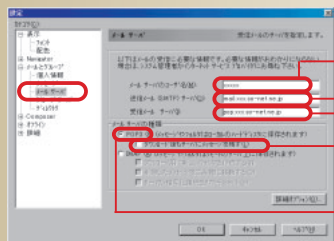
メッセージ



必ず「常にHTMLメッセージを送信」のチェックをはずす

折り返し文字数を入力

メールサーバ



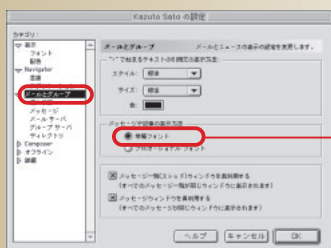
アカウント名(ユーザー名)を入力
SMTPサーバ名を入力
POPサーバ名を入力
サーバに残すかどうかチェックする
「POP3」をチェック

ネットスケープメッセージャー



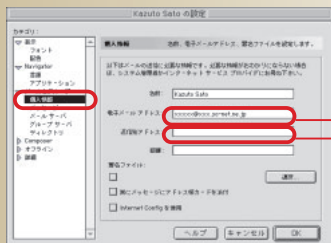
設定画面 「編集」 「設定」

メールとグループ



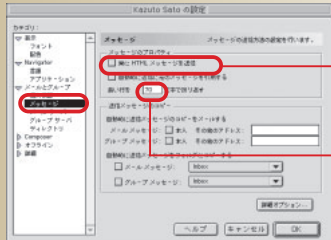
「等幅フォント」をチェック

個人情報



メールアドレスを入力
「返信アドレス」は空にする

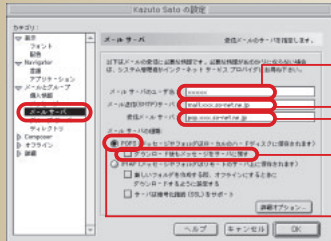
メッセージ



必ず「常にHTMLメッセージを送信」のチェックをはずす

折り返し文字数を入力

メールサーバ



アカウント名(ユーザー名)を入力
SMTPサーバ名を入力
POPサーバ名を入力
サーバに残すかどうかチェックする
「POP3」をチェック

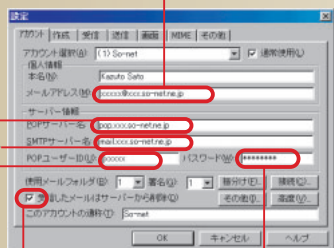
Becky! Internet Mail



設定画面 「ツール」 「設定」

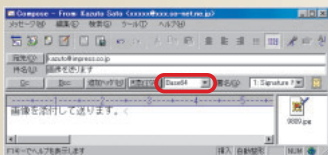
メールアドレスを入力

POPサーバ名を入力
SMTPサーバ名を入力
アカウント名(ユーザー名)を入力

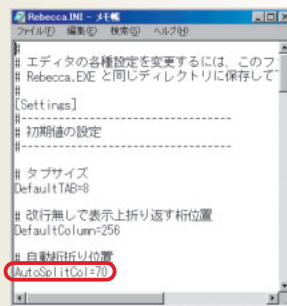


サーバに残すかどうかチェックする

メールを受信する前にパスワードを入力したい場合は空にする



添付ファイルのエンコード形式はメールの作成時に「Base64」選ぶ。



折り返し文字数を変更するには、Becky!をインストールしたフォルダにあるRebecca.INIをメモ帳で開き、「自動折り返し位置」の下の数字を書き換える。

WWWブラウザ

プラグイン

ブックマーク

電子メール

インターネットツール

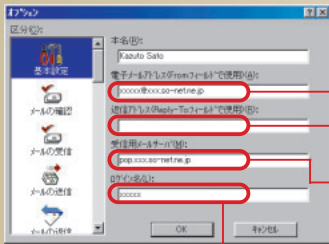
ダイアルアップ

Eudora Pro 4.0J



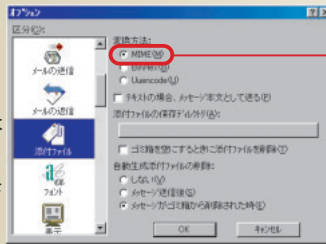
設定画面 「ツール」 「オプション」

基本設定



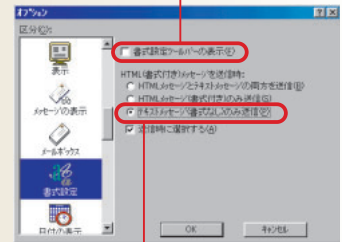
メールアドレスを入力
 「返信アドレス」は空にする
 POPサーバー名を入力
 アカウント名(ユーザー名)を入力

添付ファイル



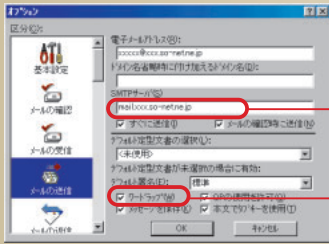
「MIME」をチェック

書式設定



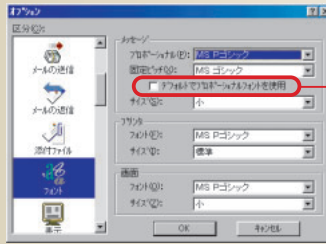
「書式設定ツールバーの表示」のチェックをはずす

メールの送信



SMTPサーバー名を入力
 「ワードラップ」をチェック(76文字で折り返される)

フォント



「デフォルトでプロポーションルフォントを使用」のチェックをはずす

「テキストメッセージ(書式なし)のみ送信」のみ送信」をチェック

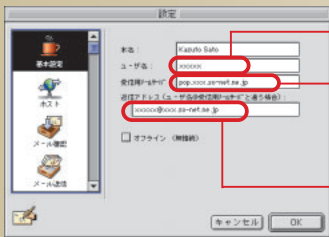
- ・「メールの受信」の「サーバーのメールを削除しない」でサーバーにメッセージを残すかどうかチェックできる。
- ・「日本語設定」は、初期設定のままにしておくこと。

Eudora Pro 4.0J



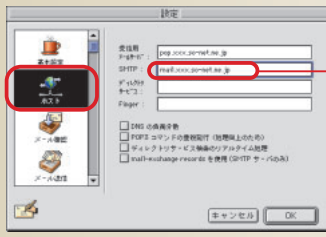
設定画面 「特別」 「設定」

基本設定



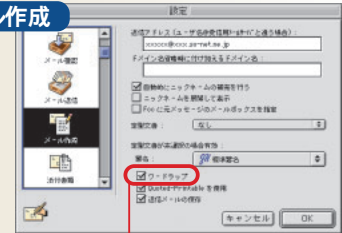
アカウント名(ユーザー名)を入力
 POPサーバー名を入力
 「返信アドレス」にメールアドレスを入力(この「返信アドレス」は、Reply-toではなく、Fromのアドレスになる)

ホスト



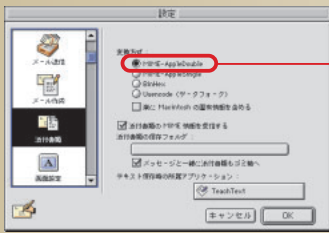
SMTPサーバー名を入力

メール作成



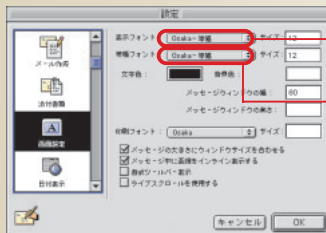
「ワードラップ」をチェック(76文字で折り返される)

添付書類



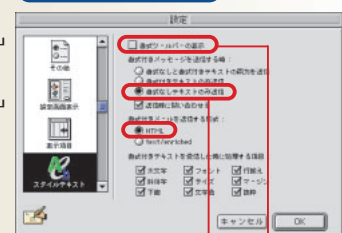
「MIME-AppleDouble」をチェック

画面設定



「Osaka-等幅」を選ぶ
 「Osaka-等幅」を選ぶ

スタイルテキスト



「書式なしテキストのみ送信」をチェック
 「書式ツールバーの表示」のチェックをはずす

- ・「メール確認」の「サーバーに残す日数」でサーバーにメッセージを残すかどうかチェックできる。
- ・「日本語設定」は、初期設定のままにしておくこと。

クラリスメールLite

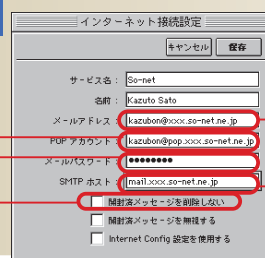


設定画面 「設定」 インターネット接続設定

アカウント名(ユーザー名)に「@ + POPサーバー名」を付けて入力

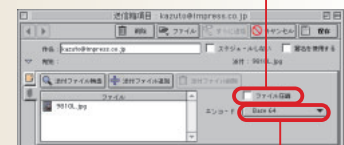
パスワードは必ず入力

チェックをつけると同じメールを何度もダウンロードするのではまず



メールアドレスを入力
 SMTPサーバー名を入力

「ファイル圧縮」のチェックをはずす



「Base64」を選ぶ

添付ファイルのエンコード形式はメールの作成時に選ぶ

このインターネットツールだけは そろえよう

必ず役に立つソフトウェア

WWW ブラウザーとメールソフトだけではインターネットの楽しさを100パーセント満喫できない。インターネットの醍醐味はコミュニケーションツールを使って連絡を取り合い、ホームページを作成して世界に情報を発信することだ。ただし、コンピュータウィルスから大切なマシンを守るためにウィルス対策ソフトをインストールするのも忘れずに。

リアルタイムコミュニケーション派

電子メールよりも素早くメッセージを伝えられ、相手からのレスポンスもすぐに返ってくるのがリアルタイムコミュニケーションツールだ。数あるリアルタイムコミュニケーションツールの中から、最も多くのインターネットユーザーが使っている「ICQ」は今や必須アイテムといっていられる。

WWWブラウザ

ブラウザ

ブックマーク

電子メール

インターネットツール

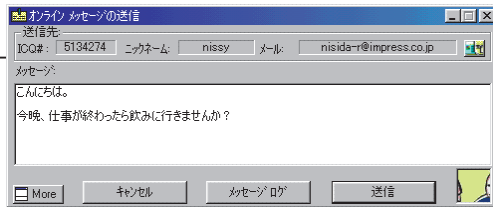
ダイヤルアップ

いつでもどこでも コミュニケーション

ICQは相手がインターネットに接続しているかどうかチェックでき、オンラインならば、即座にメッセージやファイルの送受信ができるソフトウェアだ。ICQをインストールしておけば、インターネットにつないだ瞬間に友人と簡単にコミュニケーションをとることが可能になる。すでに全世界で1500万人以上ものユーザーがいる大人気のリアルタイムコミュニケーションツールをぜひ自分のマシンにインストールしてほしい。残

ICQ入手先 URL
<http://www.icq.com/>

ユーザー名をダブルクリックするだけでウィンドウが開き、メッセージの送信が可能だ。



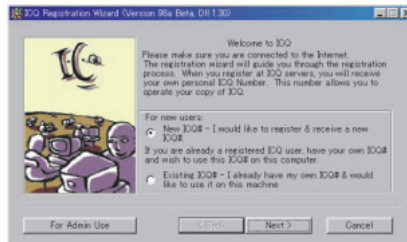
念ながらCD-ROMへの収録はできないので、Mirabilis社のホームページからダウンロードしよう。

ICQをインストールしたら、コンタクトリストウィンドウに知り合いを登録しよう。登録した知り合いがインターネットに接続していると青色に、接続していないと赤色で表示される。



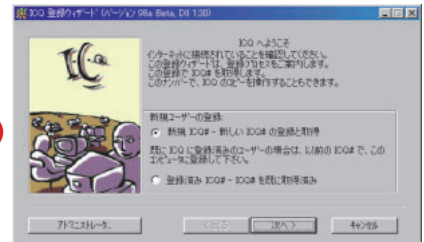
日本語化キットを インストールしよう

ICQは非常に楽しくて便利なソフトウェアだが、海外製のソフトウェアなので「セットアップ方法がよくわからない」といった人も多い。ウイングワールド有限会社では、ICQのメニューを日本語化する「ICQ日本語化キット」を配布しており、本誌のCD-ROMにも収録している。英語が苦手な人はこの日本語化キットをインストールしてからICQのセットアップを始めよう。



英語版の画面

上の画面のように英語がすべて日本語化されるため、わかりにくい設定も迷わずできるようになるはずだ。



日本語化された画面

CD-ROM収録先
【A】Win Icqjapan

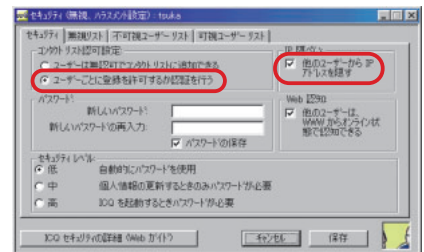
プライバシーの保護に 気をつけよう

ICQのユーザー登録画面では名前、メールアドレス、住所などを入力する欄があるが、すべてを記入する必要はない。ICQユーザーの検索は誰でもできるので、プライバシーの面からもユーザー登録は必要最小限の情報のみを公開しておいたほうがよいだろう。

また、ICQの初期設定では、すべてのICQユーザーが自分をコンタクトリストに登録ができる

ようになっている。勝手に知らない人に登録されてしまうのはイヤだという人は、メニューから「プライバシー&セキュリティ」のウィンドウを開いて、「ユーザーごとに登録を許可するか認証を行う」を選択しよう。こちらを選択しておけば、本人の許可がないとコンタクトリストに登録ができなくなる。

ほかにも、インターネットに常時接続している場合はIPアドレスを公開しない設定にしたほうがよいだろう。「IP隠べい」の欄をチェックしておけばIPアドレスは公開されない。



ソフトウェアダウンロード派

インターネットからダウンロードしたソフトウェアは、ほぼすべてが何らかの方法で圧縮されている。また、最近ではメーカーがホームページで配布しているソフトウェアまでがウイルスに感染していたといったケースもある。ソフトウェアをダウンロードする前に圧縮展開ソフトとウイルス対策ソフトをインストールしよう。

圧縮展開ツールは必須

フリーソフトウェアやシェアウェアといったインターネットからダウンロードしたソフトウェアを利用するなら圧縮展開ツールは絶対に必要だ。ウィンドウズなら「ZIP」や「LHA」といった形式の展開ができるソフトウェアを、マッキントッシュなら「sit」形式が展開できるソフトウェアをインストールしよう。

ウィンドウズ

ウィンドウズで圧縮ファイルの展開を行うのならば、インストールが簡単で操作も簡単な「Lhasa」が一番のおすすめだ。ZIP形式やLHA形式の圧縮ファイルをLhasaにドラッグアンドドロップするだけで即座にファイルの展開が行われる。ただし、Lhasaは圧縮ファイルの展開のみを行うソフトウェアなので、圧縮ファイルの作成も行いたい場合は「WinZip」や「Explzh」をインストールしよう。

マッキントッシュ

マッキントッシュでのファイルの圧縮展開は、sit形式が一般的によく利用されている。sit形式の展開を行うソフトウェアが「StuffItExpander」だ。StuffItExpanderはファイルの展開のみを行うソフトウェアなので、ファイルの圧縮には「Drop Stuff with ExpanderEnhancer」などを利用しよう。Drop Stuff with Expander Enhancerは圧縮したいファイルやフォルダーをドラッグアンドドロップするだけで即座に圧縮するソフトウェアだ。Drop Stuff with Expander Enhancerに付属のStuffIt Engineを使ってsitファイルの圧縮と展開を行う「StuffCenter」も操作が簡単で人気の圧縮展開ソフトだ。ウィンドウズユーザーとファイルを交換する機会が多いマックユーザーは、LHA形式のファイルの圧縮や展開ができるMacLhaもインストールしておくといいたいだろう。



CD-ROM収録の主な圧縮展開ソフト



Win
Lhasa (ファイルの展開のみ)
【CD-ROM】【A】Win Lhasa
WinZip
【CD-ROM】【A】Win Winzip
Explzh
【CD-ROM】【A】Win Explzh



Mac
StuffItExpander (ファイルの展開のみ)
【CD-ROM】【A】Mac StuffItExpander
Drop Stuff with ExpanderEnhancer
(ファイルの圧縮のみ)
【CD-ROM】【A】Mac DropStuff
StuffCenter
【CD-ROM】【A】Mac StuffCenter
MacLha
【CD-ROM】【A】Mac MacLha

ウイルス対策ソフトも忘れずに

最近では、インターネットでダウンロードしたソフトウェアがコンピュータウイルスに感染しているといったケースが増えてきている。コンピュータがウイルスの被害に遭わないためにも、事前にウイルス対策ソフトをインストールしておこう。ただし、ウイルス対策ソフトをインストールしたからといって安心は禁物だ。コンピューターウイルスは次々と新しいものが登場しており、それらは古いバージョンのウイルス対策ソフトでは検出できないことがあるからだ。そのため、ウイルス対策ソフトの開発元では常に最新のウイルスに対応できるように、インターネットを使ってユ

ーザーに最新版のソフトウェアを提供し続けている。ウィルスバスター98のように定期的な開発元のサーバーにアクセスし、最新版のファイルがあると自動的にソフトウェアをアップデートする機能を備えたウイルス対策ソフトもある。インターネットに接続するだけで常に最新版のウイルス対策ソフトを利用できる仕組みだ。

マッキントッシュでは、ウイルス対策ソフトというとフリーソフトの「disinfectant」が非常に有名で利用者も多いが、disinfectantはマクロウイルスには対応しておらず、また、すでに開発が終了しているため今後のバージョンアップは行われない。最新のウイルスを検出するには、メーカー製のウイルス対策ソフトが必要だ。



主なウイルス対策ソフトウェアの

CD-ROM収録先と最新版の入手先(体験版)



Win
トレンドマイクロ ウィルスバスター98
URL <http://www.trendmicro.co.jp/>
McAfee VirusScan
【CD-ROM】【B】Trial Win Vscan
URL <http://www.nai.com/japan/>
NORTON AntiVirus
URL <http://www.symantec.co.jp/>

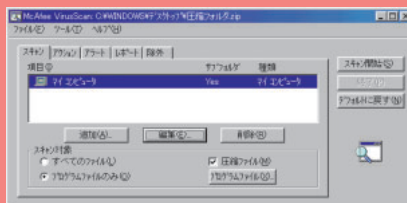


Mac
disinfectant (フリーソフトウェア)
【CD-ROM】【A】Mac disinfectant
URL <ftp://ftp.acns.nwu.edu/pub/disinfectant/>
Norton AntiVirus
URL <http://www.symantec.co.jp/>
McAfee VirusScan for Macintosh
【CD-ROM】【B】Trial Mac VirusScan
URL <http://www.nai.com/japan/>

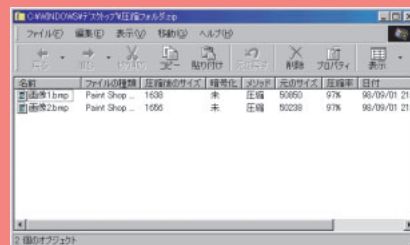


Plus!98 ならすべてがそろろう!!

ウィンドウズ98ユーザーならPlus!98を購入すれば、ウイルス対策ソフトの「McAfee VirusScan」(PC/AT互換機版のみ)とZIPファイルの圧縮展開を行うツールの「圧縮フォルダ」の両方が手に入る。また、Plus!98にはほかにも音楽CDを入れるだけでそのCDに関する情報をインターネットからダウンロードして表示する「デラックスCDプレイヤー」や画像編集ソフトの「Picture It! Express」など、便利なユーザーリティーソフトウェアが数多く入っている。



ウイルス対策ソフトの「McAfee VirusScan」。インストール後180日間は無料で最新版にアップデートできる。



ドラッグアンドドロップでファイルを簡単に圧縮できる「圧縮フォルダ」。展開は圧縮ファイルをダブルクリックするだけで。

ホームページ作成派

「ホームページを作成したいけれど、HTMLは難しくてわからない」といった人でも大丈夫。WWWブラウザに付属のホームページ作成ソフトを使えば、HTMLを知らなくても簡単にホームページが作成できる。作成したホームページはFTPソフトを使ってプロバイダーにアップロードしよう。

WWWブラウザ

ブラウザ付属の作成ツールを活用しよう

ホームページを作成するとなるとホームページ作成ソフトが必要だ。どの作成ソフトを買おうかと迷っている人はちょっと待ってほしい。ネットスケープコミュニケーターやインターネットエクスプローラには、ホームページを作成するためのホームページエディターが付属しているからだ。どちらのソフトもワープロソフトを使うような感覚で簡単にホームページを作成できるので、まずは付属のホームページエディターを使ってみよう。

ウィンドウズ

インターネットエクスプローラ4.01 SP1には「フロントページエクスプレス」、ネットスケープコミュニケーター4.06には「ページコンポーザー」というホームページ作成ソフトが同梱されている。

インターネットエクスプローラ4.01 SP1では「完全インストール」を選択しないとフロントページエクスプレスはインストールされないため、「追加コンポーネントのインストール」でフロントページエクスプレスをインストールしよう。ウィンドウズ98は標準でフロントページエクス

プレスがインストールされている。起動はインターネットエクスプローラのツールバーの「編集」ボタンをクリックするだけでいい。

ネットスケープコミュニケーター4.06の「ページコンポーザー」は「標準インストール」でインストールされるため、すぐに利用できる。ページコンポーザーを起動するには、ネットスケープコミュニケーターの「Communicator」メニューから「ページComposer」を選択しよう。ネットスケープコミュニケーターの右下にあるアイコンをクリックしても起動する。

マッキントッシュ

マッキントッシュ版のインターネットエクスプローラ4.01には残念ながらフロントページエクスプレスは付属していない。ネットスケープコミュニケーター4.06をインストールしてページコンポーザーを利用しよう。ネットスケープコミュニケーター4.06の「ページコンポーザー」は「標準インストール」でインストールされるため、すぐに利用できる。ページコンポーザーを起動するには、ネットスケープコミュニケーターの「Communicator」メニューから「ページComposer」を選択しよう。ネットスケープコミュニケーターの右下にあるアイコンをクリックしても起動する。

フライング

ブックマーク

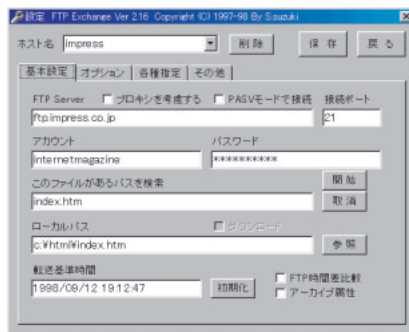
電子メール

FTPソフトでアップロードしよう

ホームページを作成したらサーバーにファイルをアップロードしよう。多くのプロバイダーではファイルを指定のFTPサーバーにアップロードすることでホームページを公開できるようになっている。

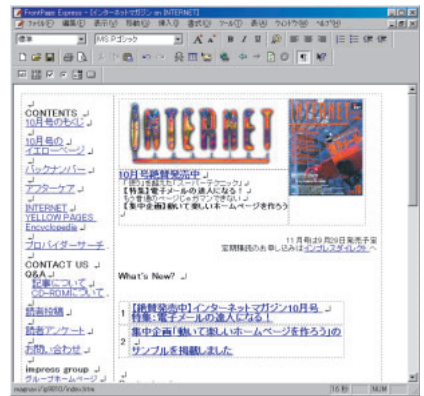
アップロードにはFTPクライアントソフトを使うのが一般的だが、頻りにホームページを更新するなら「FTP Exchange」や「小次郎」といったホームページアップロード専用のFTPクライアントソフトを使ってみよう。これらは、更新されたファイルだけをFTPサーバーにアップロードするソフトウェアだ。専用ソフトを使えば、サーバーにファイルをアップロードし忘れるミスもなくなり、1つ1つのファイルを確認しながら手動でアップロードするよりも早く確実にアップロードできるので通信料の節約にもなる。

また、初めてFTPクライアントソフトを使う



FTP Exchangeの設定画面。アップロード先のFTPサーバー名やアカウント、パスワードなどを設定しよう。

なら、ウィンドウズではエクスプローラ感覚で操作のできる「FTP Explorer」、マッキントッシュではファインダー感覚で操作のできる「NetFinder」もおすすすめだ。これらのFTPクライアントソフトならば、いつものファイル操作感覚で簡単にファイルをアップロードしたりダウンロードしたりできる。



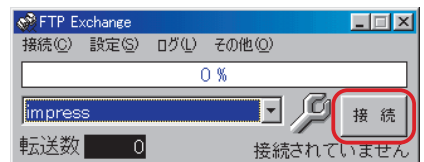
フロントページエクスプレスの編集画面。ワープロソフトを使うように簡単にホームページを作成できる。

CD-ROM収録のWWWブラウザ

- Win
インターネットエクスプローラ 4.01 SP1
【CD-ROM】【A】Msie4sp1
ネットスケープコミュニケーター 4.06
日本語版
【CD-ROM】【A】Win Netscape
- Mac
ネットスケープコミュニケーター 4.06
日本語版
【CD-ROM】【A】Mac NetscapeCommunicator

インターネットツール

ダイヤルアップ



右下の「接続」ボタンをクリックするだけで変更されたファイルだけを自動的にアップロードする。

CD-ROM収録の主なFTPクライアントソフト

- Win
FTP Exchange
【CD-ROM】【A】Win Ftpexch
小次郎
【CD-ROM】【A】Win Kojiro
NextFTP
【CD-ROM】【A】Win Nextftp
FTP Explorer
【CD-ROM】【A】Win Ftpex
CuteFTP
【CD-ROM】【A】Win Cuteftp
Internet Neighborhood
【CD-ROM】【A】Win Neighbor
- Mac
Fetch-J
【CD-ROM】【A】Mac NetFinder
NetFinder
【CD-ROM】【A】Mac NetFinder

ダイヤルアップ接続をもっと快適にしよう

アクセスポイントをうまく使い分ける

ブラウザや各種ソフトの準備が完了したら、今度は接続環境を整えよう。ノートパソコンを自宅や仕事などの移動先に持ち歩いてダイヤルアップして使うユーザーも多いと思うが、意外に面倒なのはアクセスポイントの切り替えだ。ここでは、ウィンドウズの基本的な機能を使って簡単に電話番号を切り替える裏技を紹介しよう。

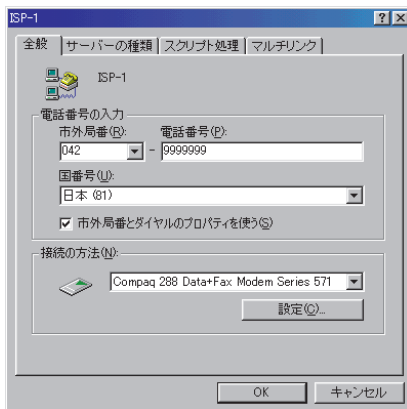
複数のアクセスポイントを使い分ける

1つのプロバイダーを利用する場合、移動先に応じて最寄りのアクセスポイントを使うことになる。そこで、クレジットカードなどを使って電話をかけるための「通話カード」機能を利用した裏ワザを紹介しよう。これを使えば1つの接続先エントリーを作るだけで、2つの電話番号を切り替えられる。

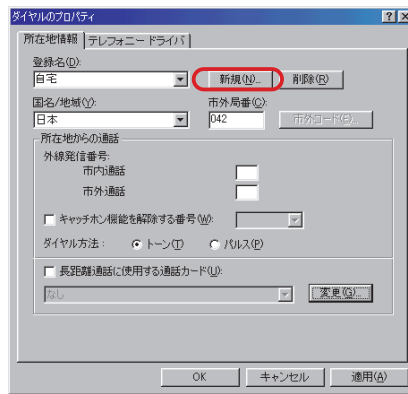
ウィンドウズ 98 の場合

例

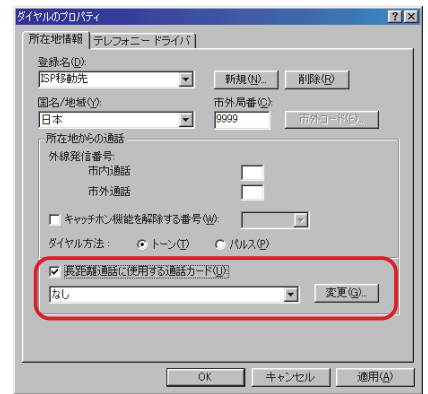
- A 自宅で使うアクセスポイントの番号(市内) ---> 042-999-9999
B 移動先で使うアクセスポイントの番号 -----> 03-8888-8888



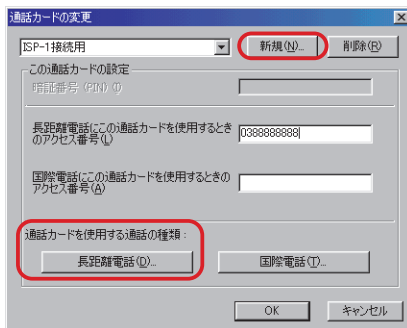
① 「マイコンピュータ」 「ダイヤルアップネットワーク」の「新しい接続先」をクリックして、自宅で使うアクセスポイントの電話番号Aとその市外局番を使ってアクセスポイントを登録する。また、接続先の「プロパティ」もプロバイダーに合わせて設定しておく。



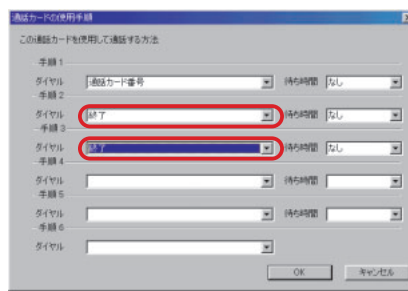
② 「コントロールパネル」 「テレフォニー」を開き、「新規」ボタンを押して自宅に相当する所在地を新たに作る。ここでは市外局番は自宅と同じ番号(この例では042)を登録しておく。この所在地に該当する場合は、①で作った接続先に登録した番号が使われる。



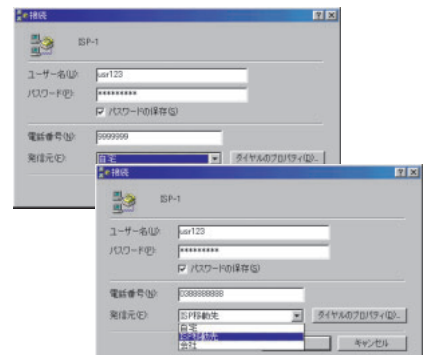
③ 次にもう一度「新規」ボタンを押して、移動先の所在地を新たに作る。市外局番には「9999」(架空の番号)を入力しよう。そして下段にある「長距離通話に使用する通話カード」をチェックし、「変更」ボタンを押す。



④ 「通話カードの変更」の「新規」ボタンを押して、新しい通話カードの設定を作り、「ISP-1 接続用」などのわかりやすい名前を付ける。「長距離電話のアクセス番号」にアクセスポイントの電話番号Bを入力した後、左下の「長距離通話」ボタンを押すと「通話カードの使用手順」のパネルになる。



⑤ 「待ち時間」はすべてプルダウンメニューから「終了」を選び、「手順2・ダイヤル」、「手順3・ダイヤル」もすべて「終了」にしておく。ここで「OK」を押して「通話カードの変更」に戻り、また「OK」を押す。「所在地情報」に戻って、③と④で作った通話カードが選ばれているのを確認して、「OK」を押す。



⑥ 「ダイヤルアップネットワーク」を開き、①で作った接続先をクリックして、接続開始ダイアログを表示させる。「発信元」を切り替えてみよう。「自宅」にすると電話番号Aに、「移動先」にすると電話番号Bに切り替わるのが確認できる。この技は、次ページの「TapiTNA」とペアで使おう。

複数のアクセスポイントを使い分ける

Windows95の場合の設定の手順はWindows98とほぼ同じだが、「通話カード」の設定が若干違っている。ここでは、Windows98とは違う部分を紹介しよう。

WWWブラウザ

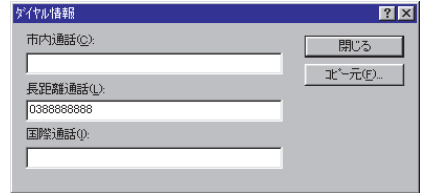
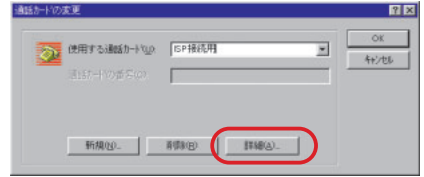
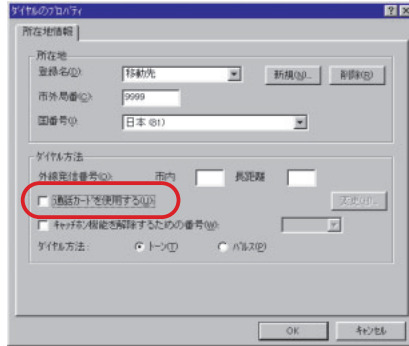
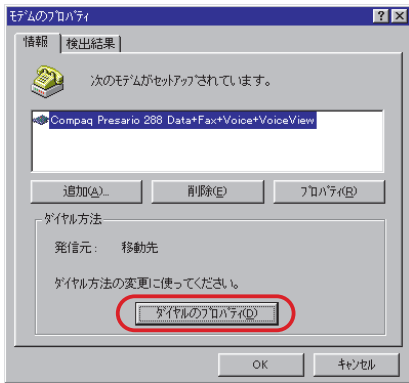
プラグイン

ブックマーク

電子メール

インターネットツール

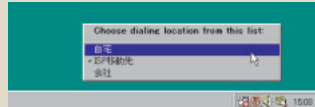
ダイヤルアップ



① 前のページ「Windows98の場合」の手順①と同じ要領で接続先を作り、設定を済ませる。「コントロールパネル」「モデム」を開き、「ダイヤルのプロパティ」ボタンを押す。

② 前ページの手順②、③と同じように、「自宅」と「移動先」の所在地情報を作る。「移動先」のほうの「通話カードを使用する」をチェックすると「通話カードの変更」が表示される。

③ 「通話カードの変更」で「新規」ボタンを押して新しい通話カードの設定を作った後に、「詳細」ボタンを押して「ダイヤル情報」のパネルを表示させる。「長距離電話」の空欄に移動先のアクセスポイントの番号Bを入力して、「閉じる」を押す。「OK」を押して「ダイヤルのプロパティ」に戻り、「通話カードを使用する」がチェックされていることを確認する。



ダイヤルアップのプロパティを楽々切り替え「TapiTNA」を使ってみよう!

入手先 URL

<http://www.microsoft.com/windows/downloads/contents/PowerToys/W95PwrToysSet/>

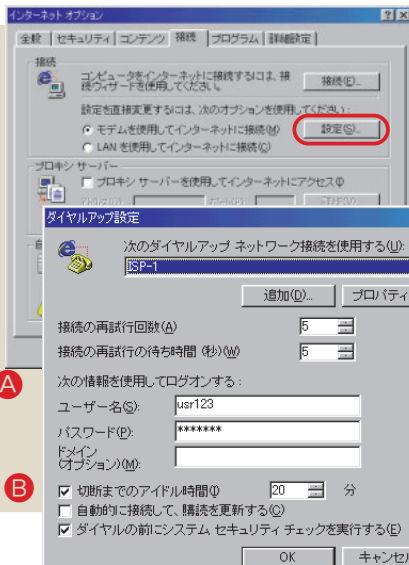
マイクロソフトから提供されているユーティリティー集「PowerToys」には、「Telephony Location Selector」(TapiTNA.exe) というソフトが含まれている。これは「ダイヤルのプロパティ」をタスクバー

上で管理するもので、左クリック一発で所在地を切り替えられるのだ。ダウンロードしたら「TapiTNA.exe」のアイコンをクリックするだけなので、難しい操作は何もいらない。タスクバーに常駐させておけば、い

ちいちダイヤルアップネットワークの発信元を設定しなくても、切り替えられる。先に紹介した「複数のアクセスポイントを使い分ける」でこのツールと一緒に使うと、さらに操作が簡単になる。

IE4.0ならダイヤルアップも自動でOK気分は専用線だ!

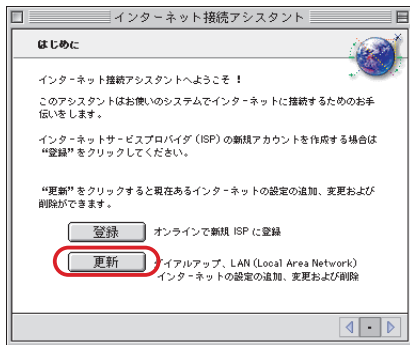
インターネットエクスプローラ4.0xには自動接続の機能がある。設定は、インターネットエクスプローラのメニューの「表示」から「インターネットオプション」を選び、「接続」のタブ(図A)の中から「モデムを使用してインターネットに接続」をチェックして「設定」ボタンを押す。「ダイヤルアップの設定」(図B)でユーザー名やパスワードを登録しておく。WWWブラウザを起動したときに「ダイヤルアップ接続」(図C)のパネルが表示される。この時に「自動的に接続する」をオンにすれば、次からは自動的にダイヤルアップできる。



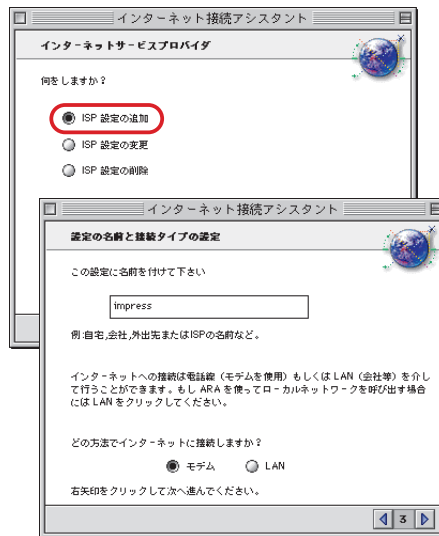
複数のアクセスポイントを使い分ける

MacOS 8ならアクセスポイント登録ユーティリティー「インターネット接続アシスタント」と「インターネットダイアラ」を使って簡単に複数の接続先を切り替えられる。

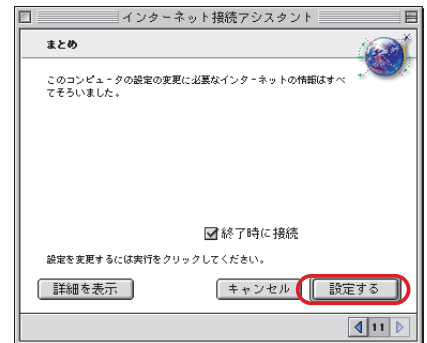
まずは、インターネット接続アシスタントを使って、使用する接続先をすべて登録してしまおう。具体的な手順は以下のとおりだ。



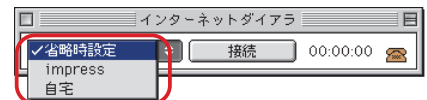
① 「インターネット」フォルダーを開いて、「インターネット接続アシスタント」を起動する。「更新」ボタンを押して右下の矢印ボタンを押す。



② 「インターネットサービスプロバイダ」の画面では「ISPの設定の追加」を選ぶ。「設定の名前と接続タイプの設定」の画面でこの接続先にわかりやすい名前を付けておく。



③ 以下、プロバイダーからの情報を参考に適切な情報をそれぞれ記入する。「まとめ」の画面で「終了時に接続」のチェックをはずして「設定する」を押す。



④ 「インターネット」フォルダーから「インターネットダイアラ」を起動する。接続先を選択して「接続」をクリックする。

メンテナンスも
忘れずに
**ごちそうさま
フルコース
完成!**

これでインターネット環境のフルコースメニューはすべて終わった。もう、どんなコンテンツが現れても、どんな用途に迫られても、何も恐れることはないはずだ。

ただし、忘れてはならないことがある。この記事のテーマは「最新のコンテンツを100パーセント楽しむための環境構築」だった。もちろん、記事中には現時点での最新ツールが集まっている。でも、インターネットの進歩は早い。半年後、いや3か月後にはここで紹介したアイテムは古くなっているかもしれない。模様替えをしてピカピカになった部屋も、日々の掃除を忘れてとあっという間に荒れ果ててしまう。本当に大切なのはベストコンディションを維持するための「メンテナンス」なのだ。

そこで最後に、インターネット環境に必要なメンテナンス5か条を挙げておく。特に、この記事で最高の環境ができたと思う人は、ぜひ実

行してみしてほしい。

① インターネットマガジンのCD-ROMをチェックせよ!

本誌CD-ROMには毎月インターネットツールの最新版が収録されている。「月に一度はバージョンアップ」を心がけよう。

② システムチェックを欠かさずに!

ウィンドウズならデフラグやスキャンディスク、マックならノートンユーティリティーなどで定期

的にシステムをチェックしよう。

③ ウィルスチェッカーを止めるな!

せっかくの環境がウイルスに侵されるのは絶対に防ぎたい。本編でも述べたように、ワクチンのアップデートも必須だ。

④ セキュリティホール情報をゲットせよ!

インターネットウォッチ (<http://www.watch.impress.co.jp/>) などのニュースサイトでバグ情報を見つけたら、すぐにメーカーのサイトから対策プログラムを入手しよう。

⑤ 最新コンテンツを追いかけろ!

自分の環境が古くなっていないかどうかは、最新コンテンツを見てみれば一目瞭然。定期的にプラグイン配布サイトに行き、デモファイルが再生できないようならすぐにバージョンアップしよう。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp